

一 宮 町

子ども・子育て支援事業計画策定のための
ニーズ調査集計結果

令和6年3月

一 宮 町

目 次

I	調査概要.....	1
1	調査目的.....	1
2	調査方法.....	1
3	留意点.....	1
II	調査結果.....	2
1	お子さんご家族の状況について.....	2
2	保護者の就労状況について.....	4
3	育児休業制度について.....	7
4	平日の教育・保育サービスの利用について.....	9
5	土日・休日や長期休暇中のサービスの利用について.....	13
6	お子さんの地域子育て支援拠点事業の利用状況について.....	15
7	お子さんの病気の際の対応について.....	18
8	不定期の教育・保育サービス・一時預かり等について.....	21
9	小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	23
10	ご家庭の経済状況について ※小学生の子どもを持つ人のみ.....	28
11	出産や子育て支援事業について.....	30
12	子育て環境について.....	33

I 調査概要

1 調査目的

一宮町では、2029年までの町の子育て支援の方向性を定める「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

本アンケート調査は、小学生以下のお子さんのいる保護者に、教育・保育サービスの利用意向や子育て支援に関する施策ニーズなどを把握し、計画づくりの基礎資料とするために実施しました。

2 調査方法

令和5年12月に実施し、町内の就学前の子どもがいる世帯382世帯と小学校児童のいる世帯338世帯に配布しました。回収数は以下の通りです。また、720世帯の児童総数は、1,113人でした。

調査種別	配布数	回収数（有効回収数）	回収率
就学前児童調査	382 票	155 票	40.6%
小学校児童調査	338 票	142 票	42.0%

3 留意点

- ①設問のなかには前問に答えた人のみが回答する「限定設問」があり、その設問においては表中の回答者数が全体より少なくなっています。
- ②設問には1つのみ答える単数回答と、複数回答があり、複数回答の設問では表記の割合の合計が100%を超えます。
- ③割合は選択肢ごとに少数第一位で四捨五入しているため、表によってはその割合の合計が100%にならないものがあります。
- ④複数回答における無回答の選択肢については表記を省略しています。
- ⑤数値の集計については、以下の通りとしました。
 - ・1日当たりの時間は〇〇時間と回答することを求めています。回答に端数があった場合は切り上げて集計しました（例：4.5時間→5時間）。
 - ・週当たり(月当たり)の日数は〇〇日と回答することを求めています。回答に端数があった場合は切り上げて集計しました（例：5.5日→6日）。
 - ・サービスの開始時間は〇〇時と回答することを求めています。回答に端数があった場合は切り下げて集計しました（例：8時30分開始→8時開始）。
 - ・サービスの終了時間は〇〇時と回答することを求めています。回答に端数があった場合は切り上げて集計しました（例：17時30分終了→18時終了）。
 - ・週当たりと月当たりの日数を併記する設問は月当たりで集計し、月当たりの日数と週当たりの日数を月当たり換算（4倍）した日数のいずれが多い方を採りました。

Ⅱ 調査結果

1 お子さんご家族の状況について

問1 お子さんご家族の状況をお答えください。 ※単数回答

(1) 小学生以下のお子さんの人数

小学生以下のお子さんの人数は、「1人」(60.3%)が最も多く、次いで「2人」(30.3%)、「3人」(7.7%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1人	76	49.0%	103	72.5%	179	60.3%
2	2人	57	36.8%	33	23.2%	90	30.3%
3	3人	17	11.0%	6	4.2%	23	7.7%
4	4人	3	1.9%	0	0.0%	3	1.0%
5	5人	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
	無回答・不明	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

(2) 小学生以下のお子さん全員の年齢・学年

小学生以下のお子さんの年齢・学年は、「5歳」(13.7%)が最も多く、次いで「小学校4年生」(12.6%)、「小学校6年生」(9.9%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0歳	22	8.4%	-	-	22	4.9%
2	1歳	24	9.1%	-	-	24	5.4%
3	2歳	30	11.4%	-	-	30	6.7%
4	3歳	28	10.6%	-	-	28	6.3%
5	4歳	31	11.8%	-	-	31	7.0%
6	5歳	61	23.2%	-	-	61	13.7%
7	小学1年生	16	6.1%	20	11.0%	36	8.1%
8	小学2年生	11	4.2%	27	14.8%	38	8.5%
9	小学3年生	10	3.8%	23	12.6%	33	7.4%
10	小学4年生	12	4.6%	44	24.2%	56	12.6%
11	小学5年生	6	2.3%	33	18.1%	39	8.8%
12	小学6年生	9	3.4%	35	19.2%	44	9.9%
	無回答・不明	3	1.1%	0	0.0%	3	0.7%
	全体	263	100.0%	182	100.0%	445	100.0%

(4) 回答者

回答者は、「母親」(80.8%)、「父親」(18.2%)となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	母親	125	80.6%	115	81.0%	240	80.8%
2	父親	27	17.4%	27	19.0%	54	18.2%
3	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	3	1.9%	0	0.0%	3	1.0%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

(5) 保護者

保護者は「両親」(98.9%)、「母親だけ」(8.8%)、「父親だけ」(0.7%)となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	両親	145	93.5%	122	85.9%	267	89.9%
2	父親だけ	0	0.0%	2	1.4%	2	0.7%
3	母親だけ	9	5.8%	17	12.0%	26	8.8%
4	その他	0	0.0%	1	0.7%	1	0.3%
	無回答・不明	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

(6) 主な養育者

主な養育者は「父母ともに」(57.6%)が最も多く、次いで「主に母親」(39.7%)、「主に父親」(1.3%)と続きます。

【その他の記述】・主に母親と祖父母

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	父母ともに	99	63.9%	72	50.7%	171	57.6%
2	主に母親	53	34.2%	65	45.8%	118	39.7%
3	主に父親	1	0.6%	3	2.1%	4	1.3%
4	主に祖父母	0	0.0%	2	1.4%	2	0.7%
5	その他	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
	無回答・不明	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

2 保護者の就労状況について

問2 現在の就労状況をおうかがいします。 ※単数回答

問2-1 母親の就労状況

母親の就労状況については、「仕事をしている（フルタイムの就労）」（44.1%）が最も多く、次いで、「仕事をしている（パート・アルバイト等）」（36.7%）、「以前は仕事をしていたが、現在はしていない」（10.1%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	仕事をしている（フルタイムの就労）	61	39.4%	70	49.3%	131	44.1%
2	仕事をしている（フルタイムの就労）産休・育休・介護休業中等	17	11.0%	0	0.0%	17	5.7%
3	仕事をしている（パート・アルバイト等の就労）	51	32.9%	58	40.8%	109	36.7%
4	仕事をしている（パート・アルバイト等の就労）産休・育休・介護休業中等	3	1.9%	0	0.0%	3	1.0%
5	以前は仕事をしていたが、現在はしていない	19	12.3%	11	7.7%	30	10.1%
6	これまでに仕事をしたことがない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	4	2.6%	3	2.1%	7	2.4%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

問2-2 父親の就労状況

父親の就労状況については、「就労している（フルタイムの就労）」（85.9%）が最も多く、8割を超えています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	仕事をしている（フルタイムの就労）	135	87.1%	120	84.5%	255	85.9%
2	仕事をしている（フルタイムの就労）産休・育休・介護休業中等	2	1.3%	0	0.0%	2	0.7%
3	仕事をしている（パート・アルバイト等の就労）	1	0.6%	0	0.0%	1	0.3%
4	仕事をしている（パート・アルバイト等の就労）産休・育休・介護休業中等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	以前は仕事をしていたが、現在はしていない	0	0.0%	2	1.4%	2	0.7%
6	これまでに仕事をしたことがない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	17	11.0%	20	14.1%	37	12.5%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

問3 フルタイムへの転換希望はありますか。 ※単数回答

※問2（1）、問2（2）で「3」または「4」を選んだ回答者

問3-1 母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「現在の仕事を続けることを希望」（55.4%）が最も多く、5割を超えています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	6	11.1%	2	3.4%	8	7.1%
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	12	22.2%	18	31.0%	30	26.8%
3	現在の仕事を続けることを希望	33	61.1%	29	50.0%	62	55.4%
4	現在の仕事をやめて子育てや家事に専念したい	1	1.9%	1	1.7%	2	1.8%
	無回答・不明	2	3.7%	8	13.8%	10	8.9%
	全体	54	100.0%	58	100.0%	112	100.0%

問3-2 父親

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%	-	-	0	0.0%
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0%	-	-	0	0.0%
3	現在の仕事を続けることを希望	1	100.0%	-	-	1	100.0%
4	現在の仕事をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%	-	-	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	-	-	0	0.0%
	全体	1	100.0%	-	-	1	100.0%

問4 就労したいという希望はありますか。 ※単数回答

※問2(1)、問2(2)で「5」または「6」を選んだ回答者

問4-1 母親 就労希望

母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(53.3%)が最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが0歳になったところに就労したい」(16.7%)「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(13.3%)、と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	10.5%	2	18.2%	4	13.3%
2	1年より先、一番下の子どもが0歳になったところに就労したい	5	26.3%	0	0.0%	5	16.7%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	9	47.4%	7	63.6%	16	53.3%
	無回答・不明	3	15.8%	2	18.2%	5	16.7%
	全体	19	100.0%	11	100.0%	30	100.0%

【1年より先、一番下の子どもが0歳になったところに就労したい】

就労時期のお子さんの年齢については、「3歳」(60.0%)が最も多く、次いで「8歳」(20.0%)となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3歳	3	60.0%	-	-	3	60.0%
2	4歳	0	0.0%	-	-	0	0.0%
3	5歳	0	0.0%	-	-	0	0.0%
4	6歳	0	0.0%	-	-	0	0.0%
5	7歳	0	0.0%	-	-	0	0.0%
6	8歳	1	20.0%	-	-	1	20.0%
	無回答・不明	1	20.0%	-	-	1	20.0%
	全体	5	100.0%	-	-	5	100.0%

【母親 希望する就労形態】

母親の希望する就労形態は、「パートタイム・アルバイト等」(93.8%)、「フルタイム」(6.3%)となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	フルタイム	1	11.1%	0	0.0%	1	6.3%
2	パート・アルバイト等	8	88.9%	7	100.0%	15	93.8%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	9	100.0%	7	100.0%	16	100.0%

パートタイム、アルバイト就労希望者の1週あたりの就労希望日数は、「3日」(66.7%)が最も多く、次いで「4日」(20.0%)、「2日」(13.3%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3日	6	75.0%	4	57.1%	10	66.7%
2	4日	1	12.5%	2	28.6%	3	20.0%
3	5日	1	12.5%	1	14.3%	2	13.3%
4	6日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	8	100.0%	7	100.0%	15	100.0%

パートタイム、アルバイト就労希望者の1日あたりの就労希望時間は、「5時間」(33.3%)、「6時間」(33.3%)、「4時間」(33.3%)と同率となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4時間	2	25.0%	3	42.9%	5	33.3%
2	5時間	3	37.5%	2	28.6%	5	33.3%
3	6時間	3	37.5%	2	28.6%	5	33.3%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	8	100.0%	7	100.0%	15	100.0%

問 4-1 父親 就労希望

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	-	-	1	50.0%	1	50.0%
2	1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい	-	-	0	0.0%	0	0.0%
3	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	-	-	1	50.0%	1	50.0%
	無回答・不明	-	-	0	0.0%	0	0.0%
	全体	-	-	2	100.0%	2	100.0%

※以降の回答 【働き方】パート・アルバイト等【週当たり勤務希望日数】無回答
【1日あたり勤務希望時間】8時間

3 育児休業制度について

問5 母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。 ※単数回答

母親 育児休業制度利用状況

母親の育児休業制度の利用状況は、「取得した（取得中）である」（40.7%）が最も多く、次いで「働いていなかった」（30.3%）、「取得していない」（22.6%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	働いていなかった	38	24.5%	52	36.6%	90	30.3%
2	取得した（取得中である）	82	52.9%	39	27.5%	121	40.7%
3	取得していない	26	16.8%	41	28.9%	67	22.6%
	無回答・不明	9	5.8%	10	7.0%	19	6.4%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

【母親 育児休業取得期間】

母親の育児休業取得期間は、「1年以内」（36.4%）が最も多く、「2年以内」（18.3%）と合わせると半数を超えています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3ヶ月以内	2	2.4%	2	5.1%	4	3.3%
2	6か月以内	4	4.9%	3	7.7%	7	5.8%
3	1年以内	32	39.0%	12	30.8%	44	36.4%
4	2年以内	15	18.3%	13	33.3%	28	23.1%
5	3年以内	8	9.8%	3	7.7%	11	9.1%
6	3年以上	1	1.2%	0	0.0%	1	0.8%
	無回答・不明	20	24.4%	6	15.4%	26	21.5%
	全体	82	100.0%	39	100.0%	121	100.0%

父親 育児休業制度利用状況

父親の育児休業制度の利用状況は、「取得していない」（77.4%）が最も多く、7割を超えています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	働いていなかった	1	0.6%	1	0.7%	2	0.7%
2	取得した（取得中である）	24	15.5%	1	0.7%	25	8.4%
3	取得していない	115	74.2%	115	81.0%	230	77.4%
	無回答・不明	15	9.7%	25	17.6%	40	13.5%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

【父親 育児休業取得期間】

父親の育児休業取得期間は、「1か月以内」（20.0%）が最も多く、次いで「1週間以内」「2週間以内」「6か月以内」（16.0%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1週間以内	4	16.7%	0	0.0%	4	16.0%
2	2週間以内	3	12.5%	1	100.0%	4	16.0%
3	1か月以内	5	20.8%	0	0.0%	5	20.0%
4	3ヶ月以内	1	4.2%	0	0.0%	1	4.0%
5	6か月以内	4	16.7%	0	0.0%	4	16.0%
6	1年以内	2	8.3%	0	0.0%	2	8.0%
7	2年以内	1	4.2%	0	0.0%	1	4.0%
	無回答・不明	4	16.7%	0	0.0%	4	16.0%
	全体	24	100.0%	1	100.0%	25	100.0%

問5-1 育児休業制度の利用希望期間（お子さんが何歳のときまで）

母親

母親の育児休業利用希望期間は、お子さんが「2～3歳まで」（30.9%）が最も多く、次いで「1～2歳まで」（25.5%）、「0～1歳まで」（11.7%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0～1歳	12	0.0%	10	0.0%	22	11.7%
2	1～2歳	29	26.9%	19	23.8%	48	25.5%
3	2～3歳	34	31.5%	24	30.0%	58	30.9%
4	3歳以上	4	3.7%	4	5.0%	8	4.3%
	無回答・不明	29	26.9%	23	28.8%	52	27.7%
	全体	108	100.0%	80	100.0%	188	100.0%

父親

父親の育児休業利用希望期間は、お子さんが「0～1歳まで」（33.0%）が最も多く、次いで「1～2歳まで」（8.8%）、「2～3歳まで」（5.7%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	0～1歳	49	17.2%	37	13.8%	86	33.0%
2	1～2歳	6	2.8%	17	6.9%	23	8.8%
3	2～3歳	8	5.5%	7	6.0%	15	5.7%
4	3歳以上	4	2.8%	3	2.6%	7	2.7%
	無回答・不明	78	53.8%	52	44.8%	130	49.8%
	全体	145	100.0%	116	100.0%	261	100.0%

4 平日の教育・保育サービスの利用について

問6 お子さんは平日、どのサービスを利用していますか。また、定期的に利用したいサービスはなんですか。 ※複数回答

○利用している

お子さんが平日に利用している教育・保育サービス（全体）は、「認可保育所」（36.4%）が最も多く、次いで「認定こども園」（32.3%）と続きます。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	幼稚園	0	0.0%	2	3.7%	11	9.2%	13	6.7%
2	幼稚園の預かり保育	0	0.0%	1	1.9%	6	5.0%	7	3.6%
3	認可保育所	0	0.0%	22	40.7%	49	41.2%	71	36.4%
4	認定こども園	0	0.0%	15	27.8%	48	40.3%	63	32.3%
5	家庭的保育	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	2	1.0%
6	事業所内保育施設	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	2	1.0%
7	その他の認可外保育施設	0	0.0%	1	1.9%	2	1.7%	3	1.5%
8	居宅訪問型の保育	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9	ファミリー・サポート・センター	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	2	1.0%
10	その他	0	0.0%	1	1.9%	2	1.7%	3	1.5%
11	どこも利用していない	10	45.5%	7	13.0%	1	0.8%	18	9.2%
	無回答・不明	12	54.5%	5	9.3%	8	6.7%	25	12.8%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【その他の主な記述】 ・病児保育 ・一時保育

○利用したい

お子さんが平日に利用したい教育・保育サービス（全体）は、「認可保育所」（10.8%）が最も多く、次いで「認定こども園」（4.1%）と続きます。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	幼稚園	3	13.6%	1	1.9%	2	1.7%	6	3.1%
2	幼稚園の預かり保育	3	13.6%	2	3.7%	1	0.8%	6	3.1%
3	認可保育所	7	31.8%	5	9.3%	9	7.6%	21	10.8%
4	認定こども園	2	9.1%	1	1.9%	5	4.2%	8	4.1%
5	家庭的保育	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.5%
6	事業所内保育施設	1	4.5%	1	1.9%	2	1.7%	4	2.1%
7	その他の認可外保育施設	1	4.5%	0	0.0%	3	2.5%	4	2.1%
8	居宅訪問型の保育	1	4.5%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.0%
9	ファミリー・サポート・センター	1	4.5%	2	3.7%	4	3.4%	7	3.6%
10	その他	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	1	0.5%
11	どこも利用していない	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	1	0.5%
	無回答・不明	9	40.9%	42	77.8%	94	79.0%	145	74.4%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【その他の主な記述】 ・一時保育 ・児童発達支援 ・キッズライン

問6-1 平日に、定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。 ※数字で回答

(1) 現在

【1週当たり__日】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1日	1	10.0%	4	9.3%	1	0.9%	6	3.7%
2	2日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	3日	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.6%
4	4日	0	0.0%	3	7.0%	4	3.6%	7	4.3%
5	5日	9	90.0%	31	72.1%	93	83.8%	133	81.1%
6	6日	0	0.0%	4	9.3%	8	7.2%	12	7.3%
7	7日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	1	2.3%	4	3.6%	5	3.0%
	全体	10	100.0%	43	100.0%	111	100.0%	164	100.0%

【1日当たり__時間】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1時間	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	2時間	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.6%
3	3時間	0	0.0%	2	4.7%	1	0.9%	3	1.8%
4	4時間	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.6%
5	5時間	1	10.0%	1	2.3%	4	3.6%	6	3.7%
6	6時間	0	0.0%	3	7.0%	7	6.4%	10	6.1%
7	7時間	5	50.0%	2	4.7%	16	14.5%	23	14.0%
8	8時間	2	20.0%	16	37.2%	30	27.3%	48	29.3%
9	9時間	0	0.0%	10	23.3%	27	24.5%	37	22.6%
10	10時間	0	0.0%	4	9.3%	14	12.7%	18	11.0%
11	11時間	1	10.0%	1	2.3%	6	5.5%	8	4.9%
12	12時間	0	0.0%	1	2.3%	1	0.9%	2	1.2%
	無回答・不明	1	10.0%	3	7.0%	3	2.7%	7	4.3%
	全体	10	100.0%	43	100.0%	111	100.0%	164	100.0%

【利用開始時刻__時～】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7時台	1	10.0%	2	4.7%	12	10.8%	15	9.1%
2	8時台	4	40.0%	23	53.5%	52	46.8%	79	48.2%
3	9時台	5	50.0%	14	32.6%	43	38.7%	62	37.8%
4	10時台	0	0.0%	0	0.0%	2	1.8%	2	1.2%
5	11時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	12時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	13時台	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	0.6%
8	14時台	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.6%
	無回答・不明	0	0.0%	3	7.0%	1	0.9%	4	2.4%
	全体	10	100.0%	43	100.0%	111	100.0%	164	100.0%

【利用終了時刻__時まで】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12時台	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	0.6%
2	13時台	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.6%
3	14時台	1	10.0%	1	2.3%	4	3.6%	6	3.7%
4	15時台	1	10.0%	3	7.0%	11	9.9%	15	9.1%
5	16時台	6	60.0%	13	30.2%	29	26.1%	48	29.3%
6	17時台	1	10.0%	15	34.9%	33	29.7%	49	29.9%
7	18時台	0	0.0%	7	16.3%	30	27.0%	37	22.6%
8	19時台	1	10.0%	0	0.0%	2	1.8%	3	1.8%
	全体	10	100.0%	43	100.0%	111	100.0%	164	100.0%

(2) 希望

【1週当たり__日】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1日	0	0.0%	2	8.3%	1	1.8%	3	3.2%
2	2日	1	7.7%	1	4.2%	0	0.0%	2	2.1%
3	3日	2	15.4%	2	8.3%	0	0.0%	4	4.3%
4	4日	0	0.0%	1	4.2%	1	1.8%	2	2.1%
5	5日	9	69.2%	16	66.7%	49	86.0%	74	78.7%
6	6日	1	7.7%	2	8.3%	3	5.3%	6	6.4%
7	7日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	3	5.3%	3	3.2%
	全体	13	100.0%	24	100.0%	57	100.0%	94	100.0%

【1日当たり__時間】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1時間	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	2時間	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%	1	1.1%
3	3時間	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	1.1%
4	4時間	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	1.1%
5	5時間	1	7.7%	1	4.2%	0	0.0%	2	2.1%
6	6時間	1	7.7%	4	16.7%	2	3.5%	7	7.4%
7	7時間	2	15.4%	2	8.3%	4	7.0%	8	8.5%
8	8時間	5	38.5%	3	12.5%	17	29.8%	25	26.6%
9	9時間	1	7.7%	3	12.5%	15	26.3%	19	20.2%
10	10時間	1	7.7%	4	16.7%	7	12.3%	12	12.8%
11	11時間	0	0.0%	1	4.2%	5	8.8%	6	6.4%
12	12時間	2	15.4%	2	8.3%	2	3.5%	6	6.4%
	無回答・不明	0	0.0%	2	8.3%	4	7.0%	6	6.4%
	全体	13	100.0%	24	100.0%	57	100.0%	94	100.0%

【利用開始時刻__時～】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6時台	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
2	7時台	1	7.7%	4	16.7%	12	21.1%	17	18.1%
3	8時台	6	46.2%	7	29.2%	23	40.4%	36	38.3%
4	9時台	5	38.5%	10	41.7%	19	33.3%	34	36.2%
5	10時台	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	1.1%
6	11時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	12時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	13時台	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	1.1%
9	18時台	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%	1	1.1%
	無回答・不明	0	0.0%	1	4.2%	2	3.5%	3	3.2%
	全体	13	100.0%	24	100.0%	57	100.0%	94	100.0%

【利用終了時刻__時まで】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12時台	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	1.1%
2	13時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	14時台	1	7.7%	1	4.2%	0	0.0%	2	2.1%
4	15時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	16時台	7	53.8%	8	33.3%	10	17.5%	25	26.6%
6	17時台	2	15.4%	5	20.8%	22	38.6%	29	30.9%
7	18時台	2	15.4%	7	29.2%	18	31.6%	27	28.7%
8	19時台	1	7.7%	1	4.2%	4	7.0%	6	6.4%
9	20時台	0	0.0%	0	0.0%	1	1.8%	1	1.1%
	無回答・不明	0	0.0%	1	4.2%	2	3.5%	3	3.2%
	全体	13	100.0%	24	100.0%	57	100.0%	94	100.0%

問6-2 現在、どこでサービスを利用していますか。また、来年度は希望としてはどこで利用したいですか。 ※単数回答

現在、教育・保育サービスを利用している場所は、いずれ年齢も「居住している町内」(0歳児45.5%、1,2歳児77.8%、3~5歳児79.8%)が多くなっています。

また、利用希望においても「居住している町内」(0歳児63.6%、1,2歳児59.3%、3~5歳児64.1%)を希望する声が多くなっています。

(1) 現在

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	町内	10	45.5%	42	77.8%	95	79.8%	147	75.4%
2	他の市区町村	2	9.1%	3	5.6%	9	7.6%	14	7.2%
	無回答・不明	10	45.5%	9	16.7%	15	12.6%	34	17.4%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

(2) 希望

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	町内	14	63.6%	32	59.3%	79	66.4%	125	64.1%
2	他の市区町村	3	13.6%	2	3.7%	1	0.8%	6	3.1%
	無回答・不明	5	22.7%	20	37.0%	39	32.8%	64	32.8%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

問6-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ※複数回答

教育・保育サービスを利用している理由(全体)は、「子育てをしている方が現在就労している」(75.4%)が最も多く、次いで「子供の教育や発達のため」(54.9%)となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	子どもの教育や発達のため	13	59.1%	23	42.6%	71	59.7%	107	54.9%
2	子育てをしている方が現在就労している	10	45.5%	38	70.4%	99	83.2%	147	75.4%
3	子育てをしている方が就労予定がある/求職中である	5	22.7%	6	11.1%	2	1.7%	13	6.7%
4	子育てをしている方に病気や障がいがある	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.5%
5	子育てをしている方に病気や障がいがある	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	2	1.0%
6	子育てをしている方が学生である	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	その他	2	9.1%	3	5.6%	0	0.0%	5	2.6%
	無回答・不明	6	27.3%	9	16.7%	5	4.2%	20	10.3%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【その他の主な記述】 ・育休中 ・リフレッシュのため

5 土日・休日や長期休暇中のサービスの利用について

問7 土日・祝日に保育所、こども園、幼稚園などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。) ※単数回答

(1) 土曜日の利用意向

土曜日の教育・保育サービスの利用意向(全体)は、「利用する必要はない」(31.3%)が最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」(16.4%)、「ほぼ毎週利用したい」(7.7%)と続きます。(「無回答」をのぞく)

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用する必要はない	9	40.9%	16	29.6%	36	30.3%	61	31.3%
2	ほぼ毎週利用したい	1	4.5%	5	9.3%	9	7.6%	15	7.7%
3	月に1~2回は利用したい	3	13.6%	7	13.0%	22	18.5%	32	16.4%
	無回答・不明	9	40.9%	26	48.1%	52	43.7%	87	44.6%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【土曜日の利用希望 開始時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7時台	1	12.5%	1	8.3%	4	12.9%	6	11.8%
2	8時台	0	0.0%	7	58.3%	20	64.5%	27	52.9%
3	9時台	3	37.5%	3	25.0%	7	22.6%	13	25.5%
4	10時台	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	2.0%
	無回答・不明	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	7.8%
	全体	8	100.0%	12	100.0%	31	100.0%	51	100.0%

【土曜日の利用希望 終了時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12時台	0	0.0%	1	8.3%	1	3.2%	2	3.9%
2	13時台	0	0.0%	1	8.3%	1	3.2%	2	3.9%
3	14時台	0	0.0%	1	8.3%	2	6.5%	3	5.9%
4	15時台	1	12.5%	1	8.3%	1	3.2%	3	5.9%
5	16時台	1	12.5%	2	16.7%	6	19.4%	9	17.6%
6	17時台	2	25.0%	5	41.7%	10	32.3%	17	33.3%
7	18時台	0	0.0%	0	0.0%	7	22.6%	7	13.7%
8	19時台	0	0.0%	1	8.3%	2	6.5%	3	5.9%
9	20時台	0	0.0%	0	0.0%	1	3.2%	1	2.0%
	無回答・不明	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	7.8%
	全体	8	100.0%	12	100.0%	31	100.0%	51	100.0%

(2) 日曜・祝日の利用意向

日曜・祝日の教育・保育サービスの利用意向(全体)は、「利用する必要はない」(34.4%)が最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」(10.3%)と続きます。(「無回答」をのぞく)

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3~5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用する必要はない	10	52.6%	16	28.1%	41	34.5%	67	34.4%
2	ほぼ毎週利用したい	0	0.0%	1	1.8%	2	1.7%	3	1.5%
3	月に1~2回は利用したい	3	15.8%	2	3.5%	15	12.6%	20	10.3%
	無回答・不明	6	31.6%	35	61.4%	61	51.3%	102	52.3%
	全体	19	100.0%	57	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【日曜・祝日の利用希望 開始時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7時台	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	2	8.7%
2	8時台	1	33.3%	2	66.7%	11	64.7%	14	60.9%
3	9時台	2	66.7%	1	33.3%	4	23.5%	7	30.4%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	3	100.0%	3	100.0%	17	100.0%	23	100.0%

【日曜・祝日の利用希望 終了時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	13時台	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	1	4.3%
2	14時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	15時台	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%
4	16時台	1	33.3%	1	33.3%	3	17.6%	5	21.7%
5	17時台	1	33.3%	1	33.3%	9	52.9%	11	47.8%
6	18時台	0	0.0%	0	0.0%	4	23.5%	4	17.4%
7	19時台	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	1	4.3%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	3	100.0%	3	100.0%	17	100.0%	23	100.0%

問8 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の預かり保育などの保育サービスの利用を希望しますか。 ※単数回答

長期の預かり保育などの保育サービスの利用希望については、「利用する必要はない」(16.9%)が最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(12.3%)と続きます。(「無回答」をのぞく)

お子さんの年齢が上がるにつれ、保育サービスの利用希望の需要は増えています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用する必要はない	7	31.8%	6	11.1%	20	16.8%	33	16.9%
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	1	4.5%	6	11.1%	17	14.3%	24	12.3%
3	休みの期間中、週に数日利用したい	0	0.0%	3	5.6%	9	7.6%	12	6.2%
	無回答・不明	14	63.6%	39	72.2%	73	61.3%	126	64.6%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【利用希望開始・終了時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7時台	0	0.0%	2	22.2%	5	19.2%	7	19.4%
2	8時台	0	0.0%	1	11.1%	5	19.2%	6	16.7%
3	9時台	1	100.0%	3	33.3%	13	50.0%	17	47.2%
4	17時台	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%	1	2.8%
	無回答・不明	0	0.0%	3	33.3%	2	7.7%	5	13.9%
	全体	1	100.0%	9	100.0%	26	100.0%	36	100.0%

【利用希望開始・終了時刻】

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15時台	0	0.0%	0	0.0%	3	11.5%	3	8.3%
2	16時台	1	100.0%	0	0.0%	4	15.4%	5	13.9%
3	17時台	0	0.0%	4	44.4%	7	26.9%	11	30.6%
4	18時台	0	0.0%	1	11.1%	9	34.6%	10	27.8%
5	19時台	0	0.0%	1	11.1%	1	3.8%	2	5.6%
	無回答・不明	0	0.0%	3	33.3%	2	7.7%	5	13.9%
	全体	1	100.0%	9	100.0%	26	100.0%	36	100.0%

6 お子さんの地域子育て支援拠点事業の利用状況について

※「問9」「問10」は、就学前のお子さんがいる155世帯を対象。

問9 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（愛光保育園「おおぞら」、東浪見こども園「しおかぜ」、一宮どろんこ保育園「ちきんえっく」）を利用していますか。

※複数回答

地域子育て支援拠点事業の利用については、「利用していない」（77.4%）が最も多く、次いで「知らない」（11.0%）、「利用している」（8.4%）と続きます。

また、「その他上記以外の保育施設」は5.7%となっています。

No.	選択肢	回答数	割合
1	利用している	13	8.4%
2	いのみや保育所で実施している類似の事業（親子事業）	9	5.8%
3	利用していない	120	77.4%
4	知らない	17	11.0%
	無回答・不明	4	2.6%
	全体	155	100.0%

【「利用している」の利用回数】

○一週当たり

もしくは ○一カ月当たり

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	0	0.0%
2	2回	2	15.4%
3	3回	0	0.0%
4	4回	0	0.0%
5	5回	2	15.4%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	9	69.2%
	全体	13	100.0%

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	8	61.5%
2	2回	1	7.7%
3	3回	0	0.0%
4	4回	0	0.0%
5	5回	0	0.0%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	4	30.8%
	全体	13	100.0%

【「いのみや保育所で実施している類似の事業（親子教室）」の利用回数】

○一週当たり

もしくは ○一カ月当たり

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	0	0.0%
2	2回	1	11.1%
3	3回	0	0.0%
4	4回	1	11.1%
5	5回	0	0.0%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	7	77.8%
	全体	9	100.0%

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	6	66.7%
2	2回	0	0.0%
3	3回	0	0.0%
4	4回	0	0.0%
5	5回	0	0.0%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	3	33.3%
	全体	9	100.0%

問10 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。 ※単数回答

地域子育て支援拠点事業の今後の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(53.5%)が最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」(14.8%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(5.8%)と続きます。

No.	選択肢	回答数	割合
1	利用していないが、今後利用したい	23	14.8%
2	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	9	5.8%
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	83	53.5%
	無回答・不明	40	25.8%
	全体	155	100.0%

【利用していないが、今後利用したい】の利用回数】

○一週当たり

もしくは ○一カ月当たり

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	3	13.0%
2	2回	3	13.0%
3	3回	1	4.3%
4	4回	0	0.0%
5	5回	1	4.3%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	15	65.2%
	全体	23	100.0%

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	6	26.1%
2	2回	4	17.4%
3	3回	1	4.3%
4	4回	1	4.3%
5	5回	0	0.0%
6	6回	1	4.3%
7	7回	0	0.0%
8	8回	1	4.3%
	無回答・不明	9	39.1%
	全体	23	100.0%

【すでに利用しているが、今後日数を増やしたい】の利用回数】

○一週当たり

もしくは ○一カ月当たり

No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	2	22.2%
2	2回	1	11.1%
3	3回	1	11.1%
4	4回	0	0.0%
5	5回	0	0.0%
6	6回	1	11.1%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	4	44.4%
	全体	9	100.0%

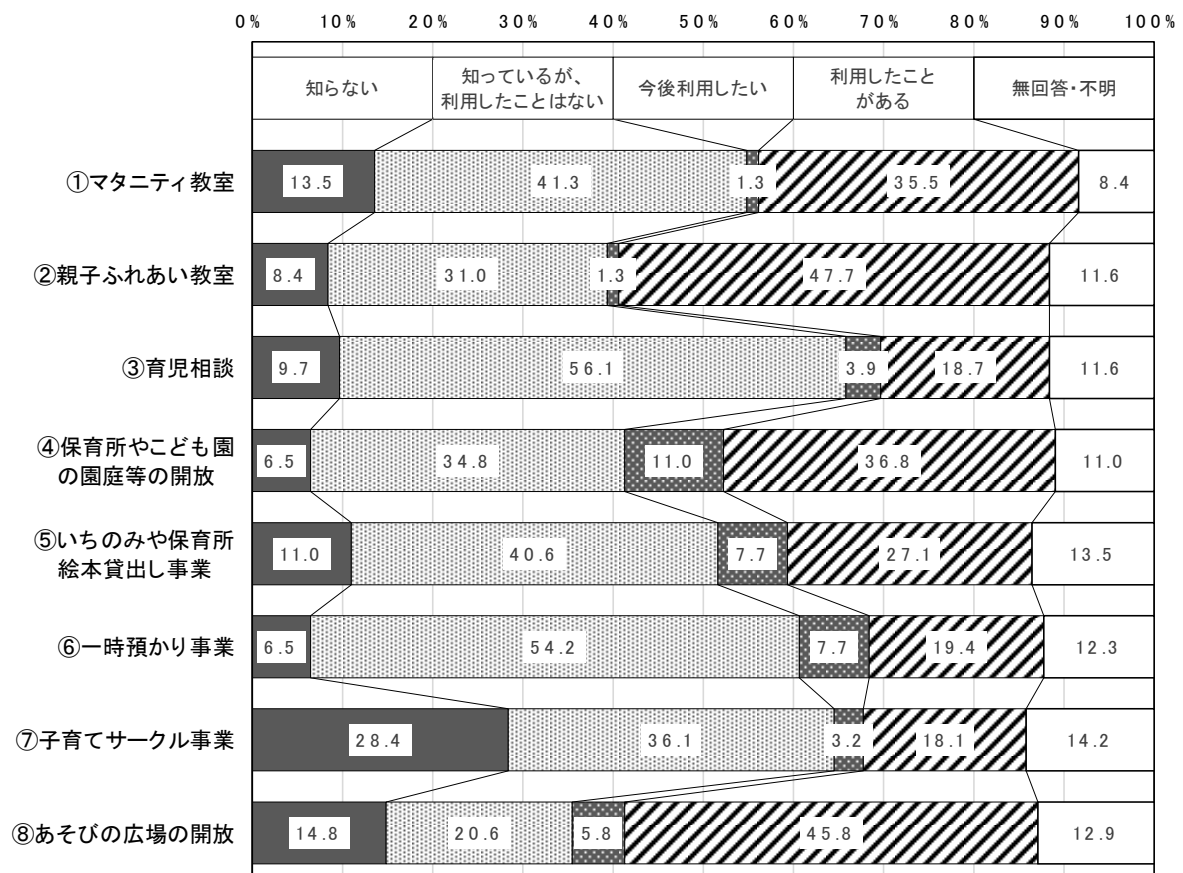
No.	選択肢	回答数	割合
1	1回	0	0.0%
2	2回	3	33.3%
3	3回	0	0.0%
4	4回	1	11.1%
5	5回	0	0.0%
6	6回	0	0.0%
7	7回	0	0.0%
	無回答・不明	5	55.6%
	全体	9	100.0%

問11 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。 ※それぞれの事業について単数回答

一宮町がおこなっている子ども子育てに関する事業について、「知らない」は「⑦子育てサークル事業」(28.4%)、「知っているが、利用したことはない」は「③育児相談」(56.1%)、「今後利用したい」は「④保育所やこども園の園庭等開放」(11.0%)、「利用したことがある」は「②親子ふれあい教室」(45.8%)がそれぞれ最も多い結果となっています。

(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	① マタニティ 教室	② 親子ふれあ い教室	③ 育児相談	④ 保育所やこ ども園の園 庭等の開放	⑤ いちのみや 保育所園本 貸出し事業	⑥ 一時預かり 事業	⑦ 子育てサー クル事業	⑧ あそびの広 場の開放
1	知らない	21 13.5%	13 8.4%	15 9.7%	10 6.5%	17 11.0%	10 6.5%	44 28.4%	23 14.8%
2	知っているが、 利用したことはない	64 41.3%	48 31.0%	87 56.1%	54 34.8%	63 40.6%	84 54.2%	56 36.1%	32 20.6%
3	今後利用したい	2 1.3%	2 1.3%	6 3.9%	17 11.0%	12 7.7%	12 7.7%	5 3.2%	9 5.8%
4	利用したことがある	55 35.5%	74 47.7%	29 18.7%	57 36.8%	42 27.1%	30 19.4%	28 18.1%	71 45.8%
	無回答・不明	13 8.4%	18 11.6%	18 11.6%	17 11.0%	21 13.5%	19 12.3%	22 14.2%	20 12.9%
	全体	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%



7 お子さんの病気の際の対応について

※「問6」で平日に事業を利用していると回答した人を対象

問12 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかったことはありますか。 ※単数回答

この1年間にお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかったことは、「あった」が就学前児童（69.7%）、小学校児童（22.5%）となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	あった	8	36.4%	38	70.4%	90	75.6%	136	69.7%
2	なかった	14	63.6%	14	25.9%	29	24.4%	57	29.2%
	無回答・不明	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	2	1.0%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

		小学校児童	
No.	選択肢	回答数	割合
1	あった	32	22.5%
2	なかった	104	73.2%
	無回答・不明	6	4.2%
	全体	142	100.0%

問12-1 この1年間にお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合に行った対処方法 ※複数回答

この1年間にお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合に行った対処方法（就学前児童）は、「母親が休んだ」（92.6%）が最も多く、次いで「父親が休んだ」（36.8%）と続きます。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	父親が休んだ	2	25.0%	16	42.1%	32	35.6%	50	36.8%
2	母親が休んだ	7	87.5%	37	97.4%	82	91.1%	126	92.6%
3	親族・知人に子どもをみてもらった	1	12.5%	10	26.3%	24	26.7%	35	25.7%
4	就労していない方が子どもをみた	1	12.5%	1	2.6%	5	5.6%	7	5.1%
5	病児保育を利用した	1	12.5%	2	5.3%	9	10.0%	12	8.8%
6	ベビーシッターを利用した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	仕方がなく子どもだけで留守番させた	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	その他	0	0.0%	0	0.0%	3	3.3%	3	2.2%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	1	0.7%
	全体	8	100.0%	38	100.0%	90	100.0%	136	100.0%

		小学校児童	
No.	選択肢	回答数	割合
1	父親が休んだ	10	31.3%
2	母親が休んだ	25	78.1%
3	親族・知人に子どもをみてもらった	8	25.0%
4	就労していない方が子どもをみた	5	15.6%
5	病児保育を利用した	0	0.0%
6	ベビーシッターを利用した	-	-
7	仕方がなく子どもだけで留守番させた	5	15.6%
8	その他	2	6.3%
	無回答・不明	0	0.0%
	全体	32	100.0%

【その他の主な記述】 ・職場に子どもを連れていった ・母親が仕事をしながら見た

【平均対応日数】

No.	選択肢	0～2歳児	3～5歳児	小学校児童
		平均日数	平均日数	平均日数
1	父親が休んだ	5.5	4.6	4.3
2	母親が休んだ	11.0	9.8	6.5
3	親族・知人に子どもをみてもらった	5.0	6.7	6.3
4	就労していない方が子どもをみた	20.0	6.7	11.3
5	病児保育を利用した	5.3	4.1	-
6	ベビーシッターを利用した	-	-	-
7	仕方がなく子どもだけで留守番させた	-	-	1.8
8	その他	1.0	5.0	0.0

問12-2 病児・病後児保育施設の利用意向 ※単数回答

※問12-1で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ回答者

病児・病後児保育施設の利用意向は、就学前児童では「できれば病児保育を利用したい」(33.3%)、「利用したいとは思わない」(63.5%)となっています。

小学校児童では「できれば病児保育を利用したい」(11.5%)、「利用したいとは思わない」(84.6%)となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	できれば病児保育を利用したい	1	14.3%	14	37.8%	27	32.9%	42	33.3%
2	利用したいとは思わない	6	85.7%	22	59.5%	52	63.4%	80	63.5%
	無回答・不明	0	0.0%	1	2.7%	3	3.7%	4	3.2%
	全体	7	100.0%	37	100.0%	82	100.0%	126	100.0%

No.	選択肢	小学校児童	
		回答数	割合
1	できれば病児保育を利用したい	3	11.5%
2	利用したいとは思わない	22	84.6%
	無回答・不明	1	3.8%
	全体	26	100.0%

※利用希望者の年間平均希望日数

就学前児童 = 7.9日

小学校児童 = 9.0日

問12-3 病児・病後児保育施設の利用したいとは思わない理由 ※複数回答

※問12-2で「利用したいとは思わない」を選んだ回答者

病児・病後児保育施設を利用しない理由は、就学前児童では「保護者が休むことができた」(70.0%)が最も多く、次いで「病気中の子どもを他人にみてもらうのは不安だった」(42.5%)、「利用料がかかる・高い」(38.8%)と続きます。

小学校児童では「保護者が休むことができた」(72.7%)が最も多く、次いで「病気中の子どもを他人にみてもらうのは不安だった」(40.9%)と続きます。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	保護者が休むことができた	5	83.3%	14	63.6%	37	71.2%	56	70.0%
2	病気中の子どもを他人にみてもらうのは不安だった	3	50.0%	10	45.5%	21	40.4%	34	42.5%
3	地域の事業の質に不安があった	1	16.7%	0	0.0%	4	7.7%	5	6.3%
4	病児保育があることを知らなかった	1	16.7%	2	9.1%	2	3.8%	5	6.3%
5	利用方法がわからなかった	1	16.7%	2	9.1%	6	11.5%	9	11.3%
6	利用料がかかる・高い	3	50.0%	10	45.5%	18	34.6%	31	38.8%
7	利用料がわからなかった	2	33.3%	3	13.6%	6	11.5%	11	13.8%
8	利用しようとしたが予約が取れなかった	0	0.0%	1	4.5%	3	5.8%	4	5.0%
9	実施場所が不便なため、利用できなかった	2	33.3%	3	13.6%	9	17.3%	14	17.5%
10	必ず預かってもらえる保証がない	1	16.7%	4	18.2%	16	30.8%	21	26.3%
11	利用する手続き(申請等)が手間である	3	50.0%	7	31.8%	14	26.9%	24	30.0%
12	他の子どもから病気がうつる不安がある	3	50.0%	3	13.6%	16	30.8%	22	27.5%
13	その他	0	0.0%	3	13.6%	3	5.8%	6	7.5%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	6	100.0%	22	100.0%	52	100.0%	80	100.0%

No.	選択肢	小学校児童	
		回答数	割合
1	保護者が休むことができた	16	72.7%
2	病気中の子どもを他人にみてもらうのは不安だった	9	40.9%
3	地域の事業の質に不安があった	1	4.5%
4	病児保育があることを知らなかった	0	0.0%
5	利用方法がわからなかった	0	0.0%
6	利用料がかかる・高い	5	22.7%
7	利用料がわからなかった	0	0.0%
8	利用しようとしたが予約が取れなかった	0	0.0%
9	実施場所が不便なため、利用できなかった	1	4.5%
10	必ず預かってもらえる保証がない	4	18.2%
11	利用する手続き(申請等)が手間である	1	4.5%
12	他の子どもから病気がうつる不安がある	5	22.7%
13	その他	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%
	全体	22	100.0%

【その他の主な記述】

- ・子どもがかわいそう
- ・子どもの傍にいたい
- ・病気中の子どもを預けてまで仕事を優先したくない
- ・預かってもらう前の診察の予約や待ち時間が長いので自宅で面倒を見た方がいい
- ・預ける当日が初めましての環境になるので、子どもの心理的負担を考えるともう少し大きくなってからの利用が適切かもしれないと思ったので

問12-4 仕事を休んで見たかった日数

※問12-2で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んでいる回答者

【仕事を休んで見たかった日数の平均希望日】 就学前児童 = 6.8日

小学校児童 = 4.0日

問12-5 「仕事を休んで看たいができない」と思われる理由 ※複数回答

仕事を休んで看たいができない理由(全体)は、「子どもの看護を理由に休みがとれない(とりにくい)」(27.9%)、「子どもの看護を理由に休みを言い出しにくい」(16.3%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	子どもの看護を理由に休みがとれない(とりにくい)	11	29.7%	1	16.7%	12	27.9%
2	子どもの看護を理由に休みを言い出しにくい	6	16.2%	1	16.7%	7	16.3%
3	自営業なので休めない	3	8.1%	0	0.0%	3	7.0%
4	休暇日数が足りないので休めない	6	16.2%	0	0.0%	6	14.0%
5	その他	5	13.5%	0	0.0%	5	11.6%
	無回答・不明	16	43.2%	4	66.7%	20	46.5%
	全体	37	100.0%	6	100.0%	43	100.0%

【その他の主な記述】

- ・1人で自宅看護するのが限界だった
- ・休むとその分給与が減る
- ・職員体制が整わず出勤せざるを得ない
- ・その日の業務内容によって、休める時とそうでない場合がある

8 不定期の教育・保育サービス・一時預かり等について

問13 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。 ※複数回答

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業（全体）は、「利用していない」（87.7%）が最も多く、次いで「一時預かり」（4.1%）となっています。（「無回答」を除く）

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	一時預かり	0	0.0%	4	7.4%	4	3.4%	8	4.1%
2	ベビーシッター	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%	2	1.0%
3	幼稚園の預かり保育	0	0.0%	0	0.0%	5	4.2%	5	2.6%
4	その他	0	0.0%	0	0.0%	3	2.5%	3	1.5%
5	利用していない	21	95.5%	48	88.9%	102	85.7%	171	87.7%
	無回答・不明	1	4.5%	2	3.7%	4	3.4%	7	3.6%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【その他の記述】 ・託児ルーム ・認可外保育所

【平均利用日数】

No.	選択肢	0～2歳児	3～5歳児
		平均日数	平均日数
1	一時預かり	28.0	4.5
2	ベビーシッター	5.0	10.0
3	幼稚園の預かり保育	-	35.0
4	その他	1.0	10.0

問14 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。 ※単数回答

利用希望の有無

事業の利用希望については、「利用したい」（52.8%）「利用する必要はない」（40.0%）、となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用したい	11	50.0%	32	59.3%	60	50.4%	103	52.8%
2	利用する必要はない	10	45.5%	18	33.3%	50	42.0%	78	40.0%
	無回答・不明	1	4.5%	4	7.4%	9	7.6%	14	7.2%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

利用目的 ※複数回答

事業の利用目的については、「私用、リフレッシュ目的」（71.8%）が最も多く、「子どもや親の通院等」（42.7%）次いで、「冠婚葬祭、学校行事」（39.8%）、と続きます。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	私用、リフレッシュ目的	6	54.5%	25	78.1%	43	71.7%	74	71.8%
2	冠婚葬祭、学校行事	5	45.5%	13	40.6%	23	38.3%	41	39.8%
3	子どもや親の入通院	6	54.5%	12	37.5%	26	43.3%	44	42.7%
4	不定期の就労	3	27.3%	11	34.4%	19	31.7%	33	32.0%
5	その他	0	0.0%	1	3.1%	2	3.3%	3	2.9%
	無回答・不明	2	18.2%	2	6.3%	3	5.0%	7	6.8%
	全体	11	100.0%	32	100.0%	60	100.0%	103	100.0%

【その他の記述】 ・親が体調不良な時など

【平均利用日数】

No.	選択肢	平均日数
1	私用、リフレッシュ目的	9.5
2	冠婚葬祭、学校行事	3.9
3	子どもや親の入通院	5.9
4	不定期の就労	14.8
5	その他	1.7
	合計	16.8

問15 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。 ※単数回答

この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことについて（全体）は、「なかった」（77.5%）、「あった」（17.3%）となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	あった	6	27.3%	6	11.1%	27	22.7%	39	20.0%
2	なかった	16	72.7%	46	85.2%	86	72.3%	148	75.9%
	無回答・不明	0	0.0%	2	3.7%	6	5.0%	8	4.1%
	全体	22	100.0%	54	100.0%	119	100.0%	195	100.0%

【1年間の対処法 ※複数回答】

1年間の対処法については、「親族・知人にみてもらった」（72.8%）が最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」（25.2%）となっています。

No.	選択肢	0歳児		1・2歳児		3～5歳児		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	4	66.7%	5	83.3%	16	59.3%	25	64.1%
2	短期入所生活援助事業〔ショートステイ〕を利用した	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	1	2.6%
3	短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	夜間養護等事業〔トワイライトステイ〕を利用した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	仕方なく子どもを同行させた	4	66.7%	4	66.7%	13	48.1%	21	53.8%
6	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	1	2.6%
7	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	1	2.6%
	全体	6	100.0%	6	100.0%	27	100.0%	39	100.0%

【対処平均日数】

No.	選択肢	0～2歳児	3～5歳児
		平均日数	平均日数
1	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	6.1	4.7
2	短期入所生活援助事業〔ショートステイ〕を利用した	-	5.0
3	短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した	-	-
4	夜間養護等事業〔トワイライトステイ〕を利用した	-	-
5	仕方なく子どもを同行させた	4.5	5.6
6	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-
7	その他	-	-

9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問16 放課後児童クラブの利用状況と希望についておうかがいします。 ※単数回答

現在の利用状況（小学生児童）

放課後児童クラブの現在の利用者数については、「小学2年生」(12人 44.4%)が最も多く、学年が上がるにつれて利用率が下がっています。1週あたりの利用日数は「5日」が、利用時刻は「17時台」が最も多くなっています。

No.	選択肢	小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用している	8	40.0%	12	44.4%	7	30.4%	8	18.2%	2	6.1%	0	0.0%
2	無回答・不明	12	60.0%	15	55.6%	16	69.6%	36	81.8%	31	93.9%	35	100.0%
	全体	20	100.0%	27	100.0%	23	100.0%	44	100.0%	33	100.0%	35	100.0%

【週当たりの利用日数】

No.	選択肢	小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
2	2日	1	12.5%	1	8.3%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
3	3日	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
4	4日	2	25.0%	2	16.7%	1	14.3%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
5	5日	5	62.5%	6	50.0%	6	85.7%	3	37.5%	2	100.0%	-	-
6	6日	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-
7	7日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-
	無回答・不明	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
	全体	8	100.0%	12	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	2	100.0%	-	-

【終了時間】

No.	選択肢	小学1年生		小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	16時台	1	12.5%	1	8.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	-	-
2	17時台	4	50.0%	7	58.3%	1	14.3%	4	50.0%	1	50.0%	-	-
3	18時台	3	37.5%	2	16.7%	5	71.4%	3	37.5%	1	50.0%	-	-
	無回答・不明	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	-	-
	全体	8	100.0%	12	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	2	100.0%	-	-

来年度の希望（就学前児童：5歳と小学校児童）

放課後児童クラブの来年度の利用希望者数については、「5歳(新小学1年生)」(9件 15.0%)が最も多く、次いで「新小学2年生」(8人 40.0%)、「新小学3年生」(8人 29.6%)と続きます。1週あたりの利用日数はどの学年も「5日」が最も多くなっています。利用時刻は「18時」が最も多くなっています。

No.	選択肢	5歳 新小学1年生)		新小学2年生		新小学3年生		新小学4年生		新小学5年生		新小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	利用したい	9	15.0%	8	40.0%	8	29.6%	3	13.0%	3	6.8%	2	6.1%
2	無回答・不明	51	85.0%	12	60.0%	19	70.4%	20	87.0%	41	93.2%	31	93.9%
	全体	60	100.0%	20	100.0%	27	100.0%	23	100.0%	44	100.0%	33	100.0%

【週当たりの利用日数】

No.	選択肢	5歳 新小学1年生)		新小学2年生		新小学3年生		新小学4年生		新小学5年生		新小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	2日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	3日	3	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	4日	1	11.1%	2	25.0%	1	12.5%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%
5	5日	5	55.6%	4	50.0%	5	62.5%	2	66.7%	2	66.7%	2	100.0%
6	6日	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	7日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%
	全体	9	100.0%	8	100.0%	8	100.0%	3	100.0%	3	100.0%	2	100.0%

【終了時間】

No.	選択肢	5歳 新小学1年生)		新小学2年生		新小学3年生		新小学4年生		新小学5年生		新小学6年生	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15時台	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	16時台	1	11.1%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	17時台	1	11.1%	3	37.5%	3	37.5%	0	0.0%	2	66.7%	1	50.0%
4	18時台	3	33.3%	3	37.5%	3	37.5%	3	100.0%	0	0.0%	1	50.0%
5	19時台	1	11.1%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	3	33.3%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%
	全体	9	100.0%	8	100.0%	8	100.0%	3	100.0%	3	100.0%	2	100.0%

※「問16(1)」で利用している人に聞いています。

問16-1 利用して、問題と感じる点はありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 ※複数回答

利用して、問題と感じる点について、「特に問題はない」(54.5%)が最も多く、次いで「利用料が高い」(21.2%)が続きます。

No.	選択肢	小学校児童	
		回答数	割合
1	特に問題はない	18	54.5%
2	事業の質に不安がある	2	6.1%
3	利用料が高い	7	21.2%
4	利用時間が短い	1	3.0%
5	その他	4	12.1%
	無回答・不明	2	6.1%
	全体	33	100.0%

【その他の主な記述】

- 子どもの対応に専門性がない
- 子どもの人数に対して教室が狭い
- もう少し外遊びがあるといい

※「問17」「問18」は来年小学校に入学するお子さんがいらっしゃる人、小学生のお子さんがいらっしゃる人に聞いています。

問17 お子さんの放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

※複数回答

放課後過ごさせたい場所については、就学前児童では「自宅」(16.7%)が最も多く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」(15.0%)、「放課後子ども教室」(11.7%)と続きます。小学校児童では「自宅」(60.6%)が最も多く、次いで「習い事」(46.5%)、「放課後子ども教室」(21.1%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	自宅	10	16.7%	86	60.6%	96	47.5%
2	祖父母宅や友人・知人宅	1	1.7%	20	14.1%	21	10.4%
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	6	10.0%	66	46.5%	72	35.6%
4	(現在町にはないが、あれば)児童館	5	8.3%	26	18.3%	31	15.3%
5	(現在町にはないが、あれば)放課後子ども教室	7	11.7%	30	21.1%	37	18.3%
6	放課後児童クラブ(学童保育)	9	15.0%	21	14.8%	30	14.9%
7	(現在町にはないが、あれば)ファミリーサポートセンター	0	0.0%	7	4.9%	7	3.5%
8	その他(公民館、公園など)	0	0.0%	28	19.7%	28	13.9%
	無回答・不明	37	61.7%	10	7.0%	47	23.3%
	全体	60	100.0%	142	100.0%	202	100.0%

【週当たりの利用日数】5歳

5歳		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他
No.	選択肢	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
1	1日	2	0	2	0	1	0	0	0
2	2日	1	0	2	1	2	0	0	0
3	3日	0	0	1	1	0	3	0	0
4	4日	1	0	1	0	1	1	0	0
5	5日	5	1	0	1	1	5	0	0
6	6日	0	0	0	0	0	0	0	0
7	7日	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答・不明	1	0	0	2	2	0	0	0
	全体	10	1	6	5	7	9	0	0

【週当たりの利用日数】小学校児童

小学校児童		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他
No.	選択肢	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
1	1日	9	10	2	8	8	2	1	8
2	2日	12	5	2	7	8	0	3	7
3	3日	19	1	1	7	6	3	1	5
4	4日	8	1	1	1	0	5	0	2
5	5日	25	2	0	1	3	10	1	1
6	6日	2	0	0	0	0	1	0	0
7	7日	2	0	0	0	0	0	0	0
	無回答・不明	9	1	0	2	5	0	1	5
	全体	86	20	6	26	30	21	7	28

【週当たりの利用日数】5歳+小学校児童

合計		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他
No.	選択肢	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
1	1日	11	10	4	8	9	2	1	8
2	2日	13	5	4	8	10	0	3	7
3	3日	19	1	2	8	6	6	1	5
4	4日	9	1	2	1	1	6	0	2
5	5日	30	3	0	2	4	15	1	1
6	6日	2	0	0	0	0	1	0	0
7	7日	2	0	0	0	0	0	0	0
	無回答・不明	10	1	0	4	7	0	1	5
	全体	96	21	12	31	37	30	7	28

【放課後児童クラブの希望終了時間】

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	16時台	1	11.1%	1	4.8%	2	6.7%
2	17時台	1	11.1%	5	23.8%	6	20.0%
3	18時台	3	33.3%	8	38.1%	11	36.7%
4	19時台	1	11.1%	2	9.5%	3	10.0%
	無回答・不明	3	33.3%	5	23.8%	8	26.7%
	全体	9	100.0%	21	100.0%	30	100.0%

「問17」で「放課後児童クラブ（学童保育）」を希望している人に聞いています。

問18 お子さんは何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか

放課後児童クラブの利用学年について、「4年生」（43.3%）が最も多く、次いで「5年生」（33.3%）と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	1年生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	2年生	1	11.1%	0	0.0%	1	3.3%
3	3年生	1	11.1%	3	14.3%	4	13.3%
4	4年生	3	33.3%	10	47.6%	13	43.3%
5	5年生	2	22.2%	8	38.1%	10	33.3%
6	6年生	2	22.2%	0	0.0%	2	6.7%
	無回答・不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	全体	9	100.0%	21	100.0%	30	100.0%

問18-1 お子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

放課後児童クラブの利用希望について、「高学年（4～6年生）も利用したい」（60.0%）と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（33.3%）と続きます。

利用を希望する人のうち、開始希望時間は「15時台」（57.1%）が、終了希望時間は「18時台」（42.9%）が最も多くなっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	6	66.7%	4	19.0%	10	33.3%
2	高学年（4～6年生）も利用したい	3	33.3%	15	71.4%	18	60.0%
3	利用する必要はない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答・不明	0	0.0%	2	9.5%	2	6.7%
	全体	9	100.0%	21	100.0%	30	100.0%

【開始時間】

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14時台	0	0.0%	1	5.3%	1	3.6%
2	15時台	6	66.7%	10	52.6%	16	57.1%
3	16時台	0	0.0%	2	10.5%	2	7.1%
4	17時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5	18時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	19時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	20時台	0	0.0%	1	0.0%	1	3.6%
	無回答・不明	3	33.3%	5	26.3%	8	28.6%
	全体	9	100.0%	19	100.0%	28	100.0%

【終了時間】

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15時台	0	0.0%	1	5.3%	1	3.6%
2	16時台	1	11.1%	1	5.3%	2	7.1%
3	17時台	2	22.2%	5	26.3%	7	25.0%
4	18時台	4	44.4%	8	42.1%	12	42.9%
5	19時台	1	11.1%	2	10.5%	3	10.7%
	無回答・不明	1	11.1%	2	10.5%	3	10.7%
	全体	9	100.0%	19	100.0%	28	100.0%

問19 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、「利用する希望はない」(40.1%)と最も多く、次いで「高学年(4～6年生)の間は利用したい」(19.3%)と続きます。

利用を希望する人のうち、開始希望時間は「8時台」(46.1%)が、終了希望時間は「18時台」(35.5%)が最も多くなっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	低学年(1～3年生)の間は利用したい	21	35.0%	16	11.3%	37	18.3%
2	高学年(4～6年生)も利用したい	7	11.7%	32	22.5%	39	19.3%
3	利用する必要はない	14	23.3%	67	47.2%	81	40.1%
	無回答・不明	18	30.0%	27	19.0%	45	22.3%
	全体	60	100.0%	142	100.0%	202	100.0%

【開始時間】

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	7時台	2	7.1%	8	16.7%	10	13.2%
2	8時台	7	25.0%	28	58.3%	35	46.1%
3	9時台	1	3.6%	9	18.8%	10	13.2%
4	10時台	0	0.0%	2	4.2%	2	2.6%
	無回答・不明	18	64.3%	1	2.1%	19	25.0%
	全体	28	100.0%	48	100.0%	76	100.0%

【終了時間】

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	12時台	0	0.0%	1	2.1%	1	1.3%
2	13時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3	14時台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4	15時台	0	0.0%	3	6.3%	3	3.9%
5	16時台	2	7.1%	6	12.5%	8	10.5%
6	17時台	3	10.7%	12	25.0%	15	19.7%
7	18時台	6	21.4%	21	43.8%	27	35.5%
8	19時台	1	3.6%	5	10.4%	6	7.9%
	無回答・不明	16	57.1%	0	0.0%	16	21.1%
	全体	28	100.0%	48	100.0%	76	100.0%

10 ご家庭の経済状況について ※小学生の子どもを持つ人のみ

問20 お子さんの教育にかかる費用で、負担が大きいと感じているものは何ですか。

※複数回答

教育にかかる負担が大きい費用については、「学校外の教育費（塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用）」（54.9%）が最も多く、次いで「クラブ活動や習い事の費用」（45.1%）、「学校給食費」（25.4%）と続きます。

No.	選択肢	回答数	割合
1	学用品費	30	21.1%
2	学校給食費	36	25.4%
3	修学旅行費	32	22.5%
4	クラブ活動や習い事の費用	64	45.1%
5	学校外の教育費（塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用）	78	54.9%
6	負担が大きいと感じているものはない	18	12.7%
7	その他	9	6.3%
	無回答・不明	1	0.7%
	全体	142	100.0%

【その他の記述】

- ・制服やチャージ
- ・入学や卒業の準備費用
- ・学校や塾、クラブ等の送迎

問21 あなたの世帯ではどのような収入がありますか。※複数回答

世帯収入については、「あなたの就労収入」（91.5%）が最も多く、次いで「あなた以外の世帯員の就労収入」（77.5%）、「児童手当」（76.8%）と続きます。

No.	選択肢	回答数	割合
1	あなたの就労収入	130	91.5%
2	あなた以外の世帯員の就労収入	110	77.5%
3	児童手当	109	76.8%
4	児童扶養手当	21	14.8%
5	就学援助	6	4.2%
6	雇用保険（失業保険）	2	1.4%
7	親・親族からの援助	13	9.2%
8	養育費	4	2.8%
9	生活保護費	1	0.7%
	無回答・不明	0	0.0%
	全体	142	100.0%

問22 お子さんの進学は、どこまでを考えていますか。※単一回答

No.	選択肢	回答数	割合
1	中学校まで	0	0.0%
2	高校まで	10	7.0%
3	専門学校まで	6	4.2%
4	短大まで	0	0.0%
5	大学まで	90	63.4%
6	大学院まで	3	2.1%
7	特に考えていない	9	6.3%
8	わからない	21	14.8%
	無回答・不明	3	2.1%
	全体	142	100.0%

お子さんの進学について、「大学まで」（63.4%）が最も多く、次いで「わからない」（14.8%）、「高校まで」（7.0%）と続きます。

問23 将来、お子さん自身は、どの学校まで行きたいと思っていますか。※単一回答

No.	選択肢	回答数	割合
1	中学校まで	0	0.0%
2	高校まで	12	8.5%
3	専門学校まで	7	4.9%
4	短大まで	0	0.0%
5	大学まで	65	45.8%
6	大学院まで	0	0.0%
7	特に考えていない	14	9.9%
8	わからない	41	28.9%
	無回答・不明	3	2.1%
	全体	142	100.0%

お子さんが希望する進学について、「大学まで」(45.8%)が最も多く、次いで「わからない」(28.9%)、「特に考えていない」(9.9%)と続きます。

問24 お子さんを将来希望する学校まで進学させる際、もっとも心配なことは何ですか。

※単一回答

No.	選択肢	回答数	割合
1	学力	15	10.6%
2	進学先の選択	20	14.1%
3	金銭的な負担	84	59.2%
4	特にない	5	3.5%
5	わからない	6	4.2%
6	その他	2	1.4%
	無回答・不明	10	7.0%
	全体	142	100.0%

お子さんが希望する進学で最も心配なことについては、「金銭的な負担」(59.2%)が最も多く、次いで「進学先の選択」(14.1%)、「学力」(10.6%)と続きます。

【その他の記述】

- ・一宮からの通学時間
- ・近くにいい高校がない

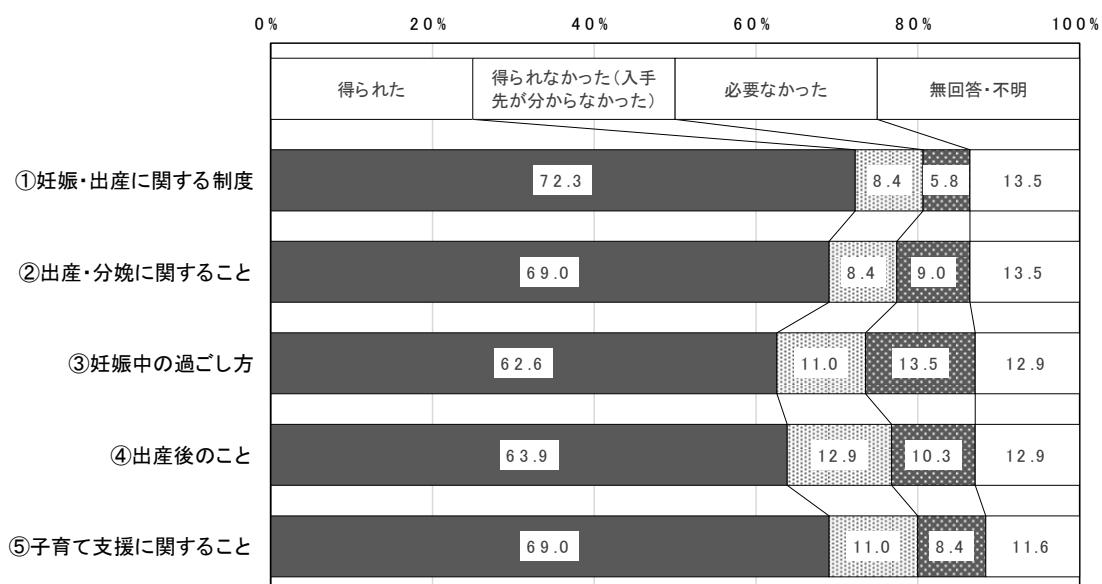
11 出産や子育て支援事業について

問25 それぞれについて妊娠・出産の時に必要な情報を得られましたか。 ※単一回答

必要な情報が得られたことについて「得られた」では「①妊娠や出産に関する制度」(72.3%)が、「得られなかった(入手先が分からなかった)」では「④出産後のこと」(12.9%)、「必要なかった」では「③妊娠中の過ごし方」(13.5%)がそれぞれ最も多くなっています。

(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	①妊娠・出産に関する制度	②出産・分娩に関すること	③妊娠中の過ごし方	④出産後のこと	⑤子育て支援に関すること
1	得られた	112 72.3%	107 69.0%	97 62.6%	99 63.9%	107 69.0%
2	得られなかった (入手先が分からなかった)	13 8.4%	13 8.4%	17 11.0%	20 12.9%	17 11.0%
3	必要なかった	9 5.8%	14 9.0%	21 13.5%	16 10.3%	13 8.4%
	無回答・不明	21 13.5%	21 13.5%	20 12.9%	20 12.9%	18 11.6%
	全体	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%



問26 下記の項目で知っているものや、それぞれの項目について知っている方のうち、その支援施策を評価できるものは何ですか。 ※単一回答

就学前児童

「①知っている」のうち、「はい」では「①子どもの医療費助成」(90.3%)が、「いいえ」では「④就学援助制度」(54.2%)が最も多くなっています。

「②評価できる」のうち、「できる」では「①子どもの医療費助成」(75.5%)が、「できない」では「⑤副食費第3子無償化」(12.9%)が、「どちらとも言えない(わからない)」では「④就学援助制度」(45.2%)が最も多くなっています。

①知っている

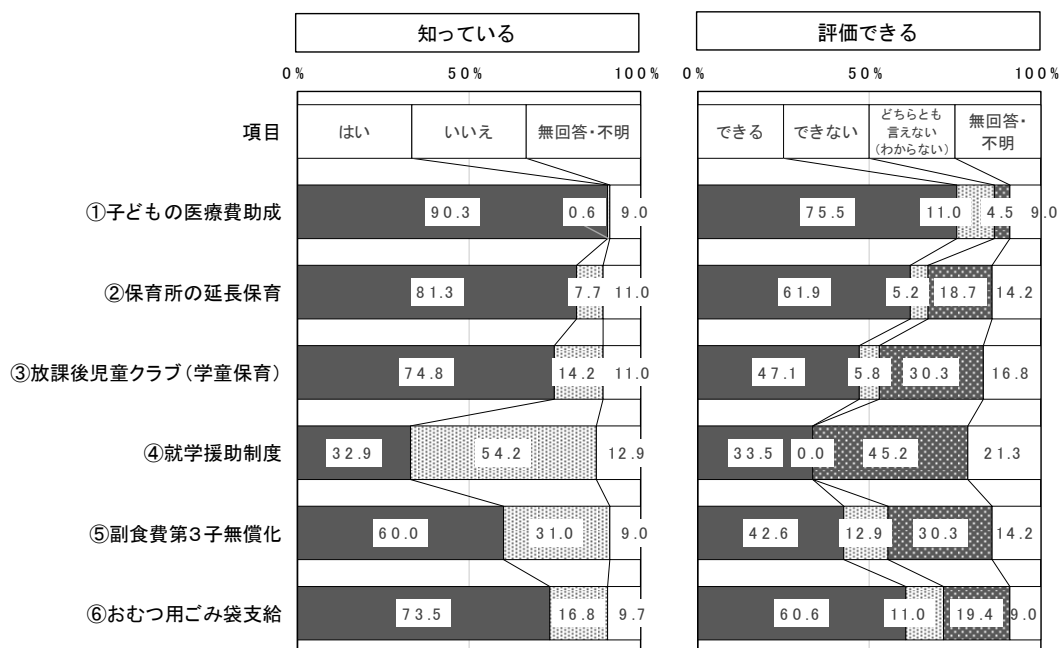
(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	①子どもの医療費助成	②保育所の延長保育	③放課後児童クラブ(学童保育)	④就学援助制度	⑤副食費第3子無償化	⑥おむつ用ごみ袋支給
1	はい	140 90.3%	126 81.3%	116 74.8%	51 32.9%	93 60.0%	114 73.5%
2	いいえ	1 0.6%	12 7.7%	22 14.2%	84 54.2%	48 31.0%	26 16.8%
	無回答・不明	14 9.0%	17 11.0%	17 11.0%	20 12.9%	14 9.0%	15 9.7%
	全体	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%

②評価できる

(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	①子どもの医療費助成	②保育所の延長保育	③放課後児童クラブ(学童保育)	④就学援助制度	⑤副食費第3子無償化	⑥おむつ用ごみ袋支給
1	できる	117 75.5%	96 61.9%	73 47.1%	52 33.5%	66 42.6%	94 60.6%
2	できない	17 11.0%	8 5.2%	9 5.8%	0 0.0%	20 12.9%	17 11.0%
3	どちらとも言えない(わからない)	7 4.5%	29 18.7%	47 30.3%	70 45.2%	47 30.3%	30 19.4%
	無回答・不明	14 9.0%	22 14.2%	26 16.8%	33 21.3%	22 14.2%	14 9.0%
	全体	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%	155 100.0%



小学校児童

「①知っている」のうち、「はい」では「①子どもの医療費助成」(96.5%)が、「いいえ」では「③就学援助制度」(38.7%)が最も多くなっています。

「②評価できる」のうち、「できる」では「①子どもの医療費助成」(79.6%)が、「できない」では「④第3子以降学校給食無償化」「⑥サマースクール」(12.0%)が、「どちらとも言えない(わからない)」では「③就学援助制度」(47.2%)が最も多くなっています。

①知っている

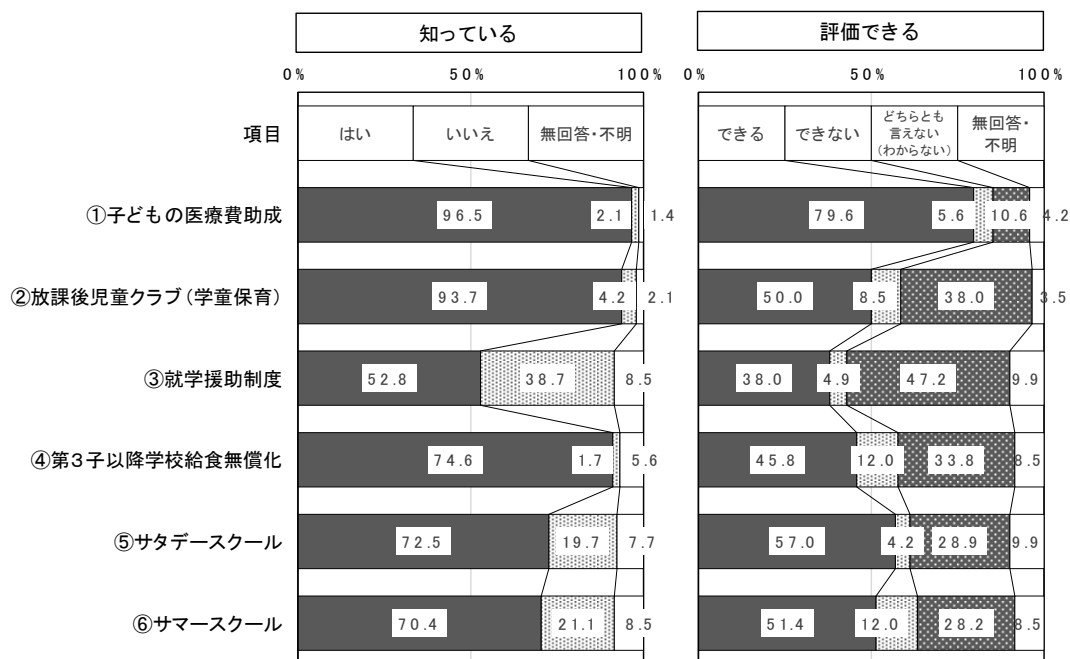
(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	① 子どもの医療費助成	② 放課後児童クラブ(学童保育)	③ 就学援助制度	④ 第3子以降学校給食無償化	⑤ サタデースクール	⑥ サマースクール
1	はい	137 96.5%	133 93.7%	75 52.8%	106 74.6%	103 72.5%	100 70.4%
2	いいえ	3 2.1%	6 4.2%	55 38.7%	28 1.7%	28 19.7%	30 21.1%
	無回答・不明	2 1.4%	3 2.1%	12 8.5%	8 5.6%	11 7.7%	12 8.5%
	全体	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%

②評価できる

(上段:件数、下段:割合)

No.	選択肢	① 子どもの医療費助成	② 放課後児童クラブ(学童保育)	③ 就学援助制度	④ 第3子以降学校給食無償化	⑤ サタデースクール	⑥ サマースクール
1	できる	113 79.6%	71 50.0%	54 38.0%	65 45.8%	81 57.0%	73 51.4%
2	できない	8 5.6%	12 8.5%	7 4.9%	17 12.0%	6 4.2%	17 12.0%
3	どちらとも言えない(わからない)	15 10.6%	54 38.0%	67 47.2%	48 33.8%	41 28.9%	40 28.2%
	無回答・不明	6 4.2%	5 3.5%	14 9.9%	12 8.5%	14 9.9%	12 8.5%
	全体	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%	142 100.0%



12 子育て環境について

問27 保育所・こども園、学童クラブ〔学童保育／放課後児童クラブ〕にどのようなことを望みますか。 ※複数回答（それぞれ3つまで）

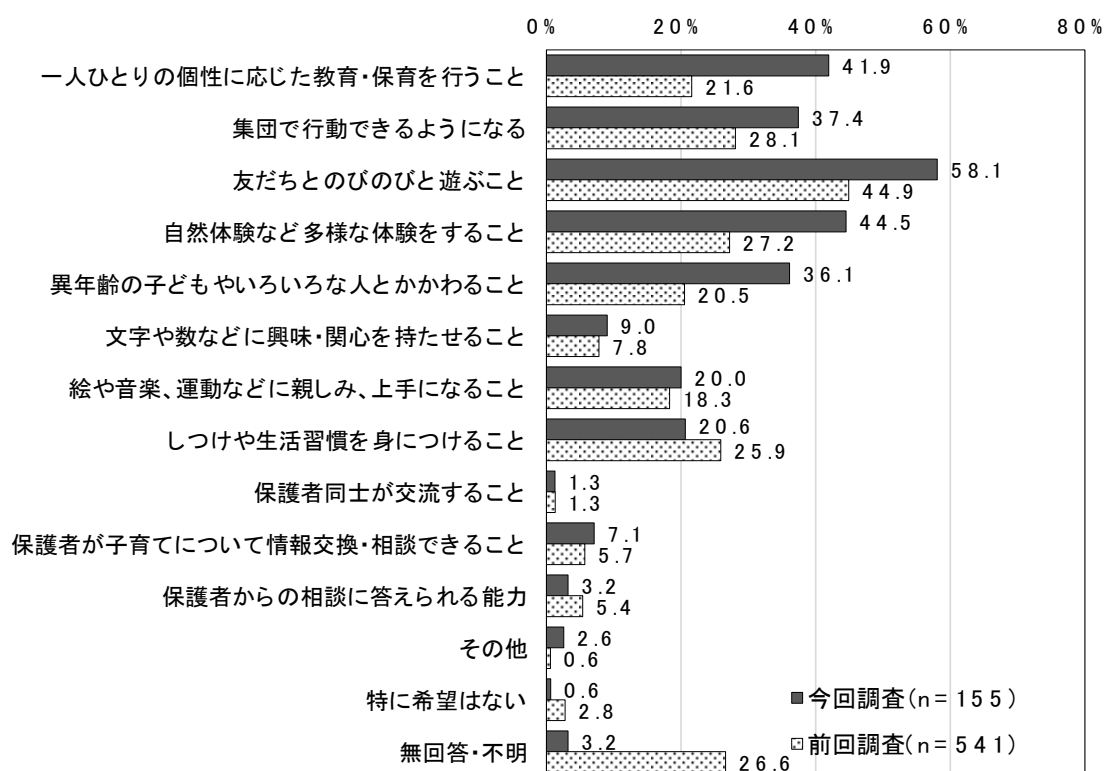
保育所やこども園に望むことについては、「友だちとのびのびと遊ぶこと」（58.1%）が最も多く、次いで「自然体験など多様な体験をすること」（44.5%）、「一人ひとりの個性に応じた教育・保育を行うこと」（41.9%）と続きます。

前回調査と比較すると、全体的に増加している項目が多くなっています。

No.	選択肢	回答数	割合
1	一人ひとりの個性に応じた教育・保育を行うこと	65	41.9%
2	集団で行動できるようになる	58	37.4%
3	友だちとのびのびと遊ぶこと	90	58.1%
4	自然体験など多様な体験をすること	69	44.5%
5	異年齢の子どもやいろいろな人とかかわること	56	36.1%
6	文字や数などに興味・関心を持たせること	14	9.0%
7	絵や音楽、運動などに親しみ、上手になること	31	20.0%
8	しつけや生活習慣を身につけること	32	20.6%
9	保護者同士が交流すること	2	1.3%
10	保護者が子育てについて情報交換・相談できること	11	7.1%
11	保護者からの相談に答えられる能力	5	3.2%
12	その他	4	2.6%
13	特に希望はない	1	0.6%
	無回答・不明	5	3.2%
	全体	155	100.0%

【その他の記述】

- ・安全に安心して過ごせる場所
- ・お昼寝いらぬ子にも自由を下さい
- ・安全性や信頼、保育士さんなど職員同士の風通しの良さ
- ・幼稚園がほしい



問28 今後、子育てについての相談相手・相談場所として希望することは何ですか。

※複数回答

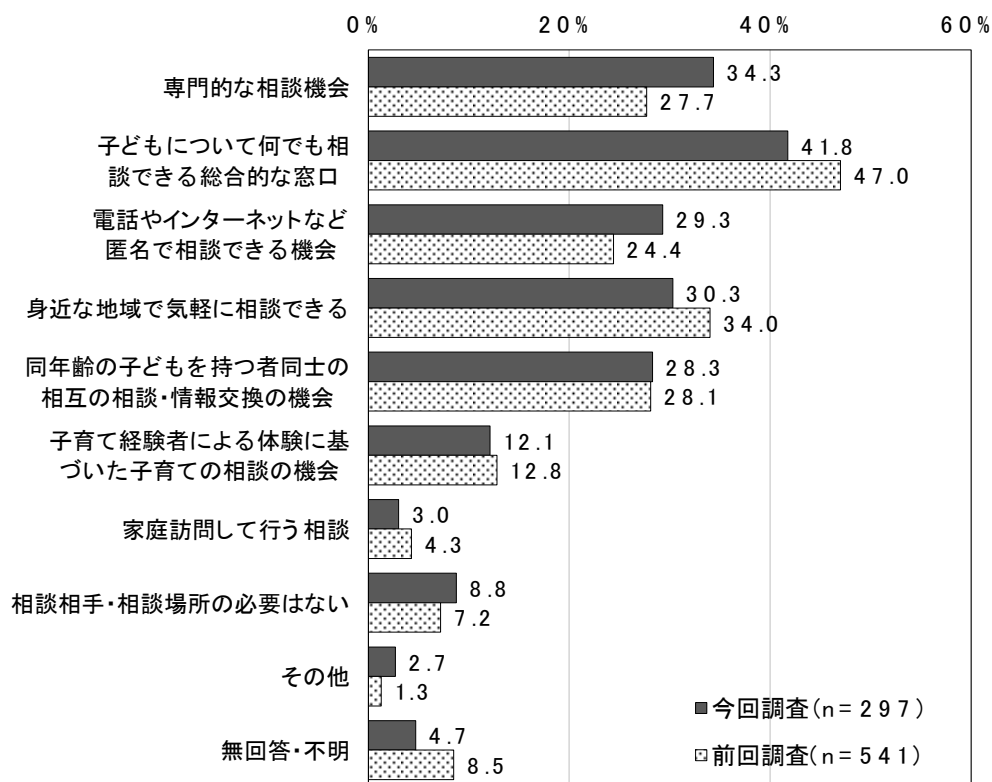
今後、子育てについての相談相手・相談場所として希望することについては、「子どもについてなんでも相談できる総合的な窓口」(41.8%)が最も多く、次いで「専門的な相談機会」(34.3%)、「身近な地域で気軽に相談できる」(30.3%)「電話やインターネットなど匿名で相談できる機会」(29.3%)と続きます。

前回調査と比較すると、「専門的な相談機会」(+6.6ポイント)の増加、「子どもについてなんでも相談できる総合的な窓口」(-5.2ポイント)の減少が目立ちます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	専門的な相談機会	55	35.5%	47	33.1%	102	34.3%
2	子どもについて何でも相談できる総合的な窓口	73	47.1%	51	35.9%	124	41.8%
3	電話やインターネットなど匿名で相談できる機会	47	30.3%	40	28.2%	87	29.3%
4	身近な地域で気軽に相談できる	57	36.8%	33	23.2%	90	30.3%
5	同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の機会	47	30.3%	37	26.1%	84	28.3%
6	子育て経験者による体験に基づいた子育ての相談の機会	21	13.5%	15	10.6%	36	12.1%
7	家庭訪問して行う相談	4	2.6%	5	3.5%	9	3.0%
8	相談相手・相談場所の必要はない	11	7.1%	15	10.6%	26	8.8%
9	その他	3	1.9%	5	3.5%	8	2.7%
	無回答・不明	10	6.5%	4	2.8%	14	4.7%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

【その他の記述】

- ・かかりつけ医、町の検診
- ・休日でも相談出来る場所
- ・食べ物物の添加物を避けたいとか、自然派育児をしたい方が繋がりがやすい情報の提供
- ・担任の保育士さんとゆっくり話をしたい

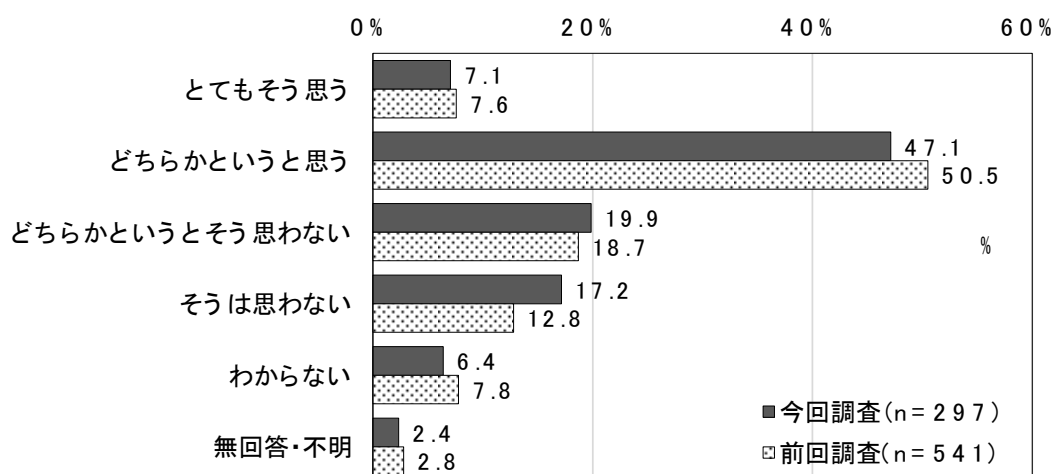


問29 あなたのお住まいの町は、子育てしやすい環境であると感じていますか。※単数回答

子育てしやすい環境であると感じているかについては、『そう思う』(「とてもそう思う」+「どちらかというと思う」)と回答した方が54.2%、『そう思わない』(「どちらかというと思わない」+「そうは思わない」)と回答した方が37.1%となっています。

前回調査と比較すると、『そう思う』は3.9ポイント減少、『そう思わない』は5.6ポイント増加となっています。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	とてもそう思う	11	7.1%	10	7.0%	21	7.1%
2	どちらかというと思う	70	45.2%	70	49.3%	140	47.1%
3	どちらかというと思わない	33	21.3%	26	18.3%	59	19.9%
4	そうは思わない	26	16.8%	25	17.6%	51	17.2%
5	わからない	8	5.2%	11	7.7%	19	6.4%
	無回答・不明	7	4.5%	0	0.0%	7	2.4%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%



問30 子育てをしやすいまちづくりのために、今後どのようなことが重要だと思いますか。 ※複数回答

子育てをしやすいまちづくりのために重要だと思うことについては、「公園の整備」(54.2%)が最も多く、次いで「小児医療体制の充実」(45.5%)、「子育てへの経済的支援の充実」(42.8%)、「児童館など交友施設の整備」(34.3%)と続きます。

No.	選択肢	就学前児童		小学校児童		合計	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	母子保健サービス（乳幼児健康診査や予防接種など）の充実	31	20.0%	14	9.9%	45	15.2%
2	小児医療体制の充実	75	48.4%	60	42.3%	135	45.5%
3	公園の整備	91	58.7%	70	49.3%	161	54.2%
4	児童館など交友施設の整備	55	35.5%	47	33.1%	102	34.3%
5	親同士の交流や地域の子育てサークル活動への支援	4	2.6%	5	3.5%	9	3.0%
6	子育てに関する相談や情報提供の充実	3	1.9%	9	6.3%	12	4.0%
7	保育園・こども園・幼稚園の充実	28	18.1%	8	5.6%	36	12.1%
8	小中学生の心身の健やかな成長への支援	21	13.5%	39	27.5%	60	20.2%
9	子育てしながら働きやすい職場環境の整備	43	27.7%	36	25.4%	79	26.6%
10	家庭内における子育てへの参画（父親の意識啓発など）の促進	5	3.2%	2	1.4%	7	2.4%
11	児童虐待対策の推進	2	1.3%	4	2.8%	6	2.0%
12	子育てへの経済的支援の充実	60	38.7%	67	47.2%	127	42.8%
13	親自身が、進んで地域の子育て支援の担い手となる仕組み	1	0.6%	2	1.4%	3	1.0%
14	在宅育児支援の整備	12	7.7%	5	3.5%	17	5.7%
15	子育て・親育てのための講演会等の開催	2	1.3%	3	2.1%	5	1.7%
16	その他	5	3.2%	8	5.6%	13	4.4%
17	特に必要なものはない	1	0.6%	2	1.4%	3	1.0%
	無回答・不明	6	3.9%	0	0.0%	6	2.0%
	全体	155	100.0%	142	100.0%	297	100.0%

【その他の主な記述】

- ・歩道の整備 ・学校の通学路の整備 ・みどりのおばさん等の公的交通安全対策
- ・スクールバスや、公共交通機関、進学先の選択肢の増加、街灯の増加
- ・習い事が少ない、病院がない ・図書館を作ってほしい
- ・放課後子供を見てもらえる場所、人数が少な過ぎます ・一宮小学校の部活動復活
- ・給食費、子どもの予防接種の補助項目を増やす ・インフル予防接種

問31 町の子育て支援についてのご意見・ご提案 ※自由記述

- ◇ 自由意見については、就学前児童調査では66世帯（42.6%）、小学校児童調査では49世帯（34.5%）から回答がありました。
- ◇ 自由意見は、個人・特定の団体などへの誹謗・中傷を削除した上で、原文を尊重しつつ、誤字・脱字の校正や用例の統一を行いました。
- ◇ 記入されている内容の主旨に沿い、「1.保育サービスについて」、「2.子育て環境、生活環境づくりについて」、「3.子育てについての考え・気持ちなど」、「4.医療や保健について」、「5.複数の事柄を述べているもの」、「6.その他」に分類しました。
- ◇ 各意見の末尾に、以下の属性を掲載しました。
 - ・調査別（就学前児童調査は「就」、小学校児童調査は「小」
 - ・子どもの数
 - ・回答者

1 保育サービスについて

児童育成手当や018サポートと同様な支援(就,3人,母親)

インターネットの受け付、SNS環境もあるといいですね。(就,1人,母親)

第2子育休中で、育休手当が出勤日数が足りずもらえませんでした 生後6ヶ月で入園させるか・・・子連れで仕事さがか色々やみましたが、どれも良い仕事もなく、6ヶ月で預けるのも自分の育児のやり方とはちがうためちよ金をくずしてやりくりしています 何か他に良い方法があるのか、私みたいにうまく働く事ができない人へのサポート（町内や町外のサポート団体など）などあったのか、どうやって、誰にきけばいいのかわかりませんでした お金の事なので大勢の前では相談しづらく色々考えて、子供とも笑顔で接する事ができませんでした そういうのをいつでも相談できたりすると気持ちが楽になります インスタとかSNSでの相談や情報発信すると気軽にできると思います(就,2人,母親)

ファミリーサポート制度が必要だと思います。知人もいますが、お礼など気を使うため、少額で気兼ねなくお願いできる制度は魅力的であり、地域の雇用にもつながると思います。(就,2人,母親)

・学童のお昼ご飯を購入できるようにしてほしい。働きながら毎日お弁当は大変。|・土日もあるのの広場を開放してほしい。(就,3人,父親)

対象年齢になったら幼稚園に通わせたいが町内に無く、残念に思っている。町外に通わせるにしてもお迎えバスの範囲外のため、毎日の自己送迎となりかなり負担となる為難しい。|もし可能であれば1施設だけで新設してほしい。(就,3人,母親)

・今は、高学年なので、だいぶ長い目で見る事が出来ましたが、入学前は不安も多くありました。 就学前だけでなく、5歳児健診等で、言葉面や気になる事を相談、(専門家)できる場があると、不安に感じている親には、助かると思います。 ・現在は利用してませんが、低学年の時、学童を利用して、高学年の子と一緒に(一緒にの部屋)コーナーを作るなどもなく「うるさい」等言われ、トラブルとなった事がある。 人数も多く、先生方が大変なのはとてもよくわかるが、コーナー分けでワイワイと遊びたい子と静かにすごしたい子と分けるとか、高学年は別の部屋とかで、安全に安心してお願いできる学童が理想です。 ・このようなアンケートの機会をもって、子育て

てについて調査をしてくださり（色々な意見が出るので、大変と思います）ありがとうございます。（小,1人,母親）

各自治体の平均以上の子育て支援サービスを受けたい。（小,1人,母親）

今年度は学童の一時利用をさせて頂いており、上の子が下の子を迎えにいき子どもたちで歩いて下校する事ができました。|来年度は一時利用が出来ないということで、週1日のみたった1時間だけの為にその日は仕事を休むもしくは早退しなくてはいけなくなり、対策を考え中です。|学校で1時間だけ自習させて頂けたり、どこか待機させてもらえると仕事にも支障が出なくなるのですが…。（小,2人,母親）

学童の春休み、夏休み、冬休みの開始時間が7時半なので、職場の勤務時間8時に間に合わないのが困っている。毎回、仕事に遅刻してしまうため、毎日、1時間の時間休を出さないといけないので、年間の有給休暇が減ってしまう。保育園と同じように、あと30分早く預かっていただけたら本当に助かります。（小,1人,母親）

学童保育で、例えば公文式のような基礎にフォーカスした学習塾にアウトソースし、低学年から徹底して、基礎学力を高める工夫をすべき。|あと1日10分間読書タイムを設け、活字に慣れさせる仕組みを徹底する。（小,1人,父親）

2 子育て環境、生活環境づくりについて

もっと公園を増やしてほしいです。町内で遊びに行ける公園（車で）が1つしかないので、茂原、長生村、いすみ市まで行っています。もっと近くにほしい。遊具もたくさんおいてほしいです。また雨天時にあそびに行ける児童館なども作ってほしいです。あそびの広場はありますが、遊具をふやしてほしいです。（コロナで減らしたのでしょうか？）（就, 2人, 母親）

小学校の行事の時や、送迎時に車を停める場所がないので、対策をして頂きたい。（就, 1人, 母親）

サーファーのための宿泊施設ばかりたてないで未就学の子供が遊べる遊具がある公園をたくさん作ってほしい。室内で遊べる所もひとつもなく遠くまで行かないとなのが不便。一宮にそういう場所があれば、自然と子供が集まって親どうしのコミュニケーションにもなる。一宮に小児科がひとつもないのに子育てしやすいまちづくりって？町営のプールをつくってほしい。いすみ市の古沢公園みたいな遊具がほしい（就, 1人, 母親）

自然豊かで地域（ご近所さん）の方がおおらかなのは子育てしやすいと感じているが、小児医療（小児科・病院自体がない）があまりにも充実していないのは何かあった時のために不安です。又、子どもの過ごす環境の選択肢が限られているのも（町が小さいので仕方ないとは思いますが・・・）子どもにとって良いのかと言われると・・・とってしまいます。サーフィンにハマれた子は良いのかもかもしれないけど、そういう子ばかりではないと思うので・・・。（就, 2人, 母親）

一宮で子育てしていますが、公園には遊具が少ない、児童館もない、基本、他へ行くことが多いです。町内だけでははっきりいってきびしい。子どものためのことがないように感じ、インフルエンザの助成金もない。移住をして子育てしようとしてる人も多くいるのだからもっと何が必要か考えたり、親から話を聞いてもいいのではないのでしょうか。海岸公園にクラウドファンディングで遊具を・・・と動いている方もいるようですが、本来は町長なり役場の方が先に動いては・・・と思います。昔と今では子育ての仕方、考え方、親同士の関わり等色々違うと思うので「昔は・・・前は・・・」と言わず今必要なものを早めに用意してほしいと思います。（以前「お金が・・・」と言っていましたが集めたりやり方はいろいろです）（就, 2人, 母親）

周りに公園と呼ばれるものはあるが、ただの空地です。もっと子どもが遊べる遊具を設置してほしい。外で自由に安全に遊べる環境がなさすぎる。子ども達が全然外で遊んでない。移住してきたのにそこが残念・・・。（就, 2人, 母親）

小学校・中学校の給食費の無償化を実現してほしい（就, 3人, 母親）

子どもが遊べるところがふえたらいい。出産後、お母さんが孤立しないようにサポートをけいぞくしてほしい。（お食事、沐浴、おそうじ等、お母さんのお話をきく、話し相手になってくれる人がいるだけでもちがうと思う。）（就, 1人, 母親）

他の地域に比べ、保育所に入る前の子どもたちが遊べる場がとても少ないと思います。長生村の交流センターやいすみの児童館、支援センターのように他の子と交流するための場をもっと充実させてほしいです。誕生会や、クリスマス会などのイベントも行われています。また、大きな複合遊具のある公園もないのではと良いと思います。サーファーの方への施設を作るのではなく、子どもたちのためにもう少し考えていただきたいです。他地域では、インフルエンザの予防接種など助成しているところもあります。医療費も無料なところもあります。そこにお金を使ってほしいです。（就, 2人, 母親）

アスレチックのような身体を使って遊べる（小学生以上も楽しめる）遊具公園作り、学童保育でも長期期間の休みには遠足のようななどこかへ体験学習（キャンプ、陶芸など）などが欲しいです。室内ばかりではなく、体を使ってのびのびと出来る日があってもいいと思います。サーフィンで有名な一宮町ですので、サーフィン体験や海浴いでキャンプ、ボランティアで海岸のゴミ拾い等、参加の希望を取って是非やって頂きたいです。また、一部参加費の助成もして頂けると嬉しいです。（就, 2人, 無回答）

公園が近くにない事、特に雨天時などに室内で遊べる所（広間や絵本、おもちゃなど置くだけではなく、室内アスレチックや室内の遊具などがあつたらいいなと何度も思いました。）（就, 3人, 母親）

小学校に駐車場がほしい（近くでもいいので）（就, 1人, 父親）

とても良い自然環境、ひらかれたコミュニティ、熱心に相談に乗ってくださる行政の皆様と、とても楽しく子育てできています。保育園～小学校にかけて、子どもたちが自由にすごせるスペースがもっとあつたらいいなと願います。児童館のようなすばらしいものでなくても町役場のどこかすみっこに、子供たちのためのスペースを設けるだけでも、すでにある施設を利用しながら活用しているのではないかと思います（就, 1人, 父親）

遊具のある公園、室内巨大あそび場を作っていただきたい。（就, 1人, 母親）

子どもが遊べる場所・公園が少なすぎます。安全に歩ける歩道がない、整備されていなくすぎます。雑草がのびすぎている箇所多く、子供が雑草でかくれてしまい、危険。もっと草刈りを行ない見通しよくしてほしい。外灯が少ない。冬は特に暗いので、もっと増やしてもらいたい。町内バスを検討してもらいたい。例 東浪見⇄一宮駅間（就, 2人, 母親）

あそびの広場を開放してくださり、ありがとうございます。絵本もおもちゃもキレイで広場も広くて0才の息子がのびのびハイハイをしています。図書コーナーは少しせまいですが読みたかった絵本があつたので良かったです。（欲を言えば図書館がほしいですが）提案というよりは、今月1才になる息子を育てて感想のようになってしまうのですが、町内に健診をしてくれる小児科がなく、外房こどもクリニックも予約がなかなかとれず、茂原まで行かないといけなかったのが0才にとっては毎回少しハードルが高かったです。町内でできたらよかったです。息子や今後出産するであろう2子3子を幼稚園に入園させる予定なので、町内にあつたらいいな、せめて茂原の幼稚園バスが一宮町まで来てくれたらいいなと思います。（就, 2人, 母親）

子供の遊ぶ場所が非常に少ない（公園やあそびの広場） 長生村のような、土日も室内で遊べる場所がほしい 長生郡内（就, 1人, 母親）

・遊具のある公園の充実 ・新しい公民館内に本がゆっくり読める（子供が）スペースがほしい
子供目線のテーブル、イス等 ・子供が参加できるサークル、習い事の一覧がほしい（就, 1人, 父親）

東浪見小学校からローソン一宮東浪見店へむかう道が歩道がせまく、古いブロック塀もあり、子どもを通学させるのが不安です。ガードレールの設置や、ブロック塀の点検などをしていただけると、子どもが安心して通学できるようになるかもしれません。ご検討いただくと幸いです。（就, 1人, 母親）

幼児から小中学生までの、室内の居場所が必要だと感じる。例えば、図書館を整備、拡大し、学習や読書などができるようにする、また、オープンスペースで友達同士話し合いながら学習などができる場所をつくる、など。さらに、公園も少なすぎると感じる。低年齢から高学年まで、しっかり体を動かせる遊具やスペースが必要。経済支援も充実させて欲しい。おむつゴミ袋だけでなく、オムツ代やミルク代補助、小中入学時の補助金を増やして欲しい。（就, 2人, 母親）

あまがだい公園や昭和の森のような大きな公園や、読書スペースのある図書館が新しくできるととても嬉しいです。（就, 4人, 母親）

うちの子は他の地域の幼稚園に行っていた。小学校に上の子が行っているが親同士が知らないの
で、全く一宮の人とは交流もない。|子ども会もなくなってしまい、子供の孤立化が今後心配である。
|保育園が一緒ではないと親同士の関わり合いも希薄であり、小さい一宮町の中だけでしか子供同士が仲良くなれないのも課題だと思う。（就, 1人, 母親）

自然や人がとても良く、子育てをするには心が軽くなるようなとても良い環境で過ごさせていただいていると感じます。|経済的には現在の自分だけの収入ではとても厳しく、更に職場では感染症対策による出勤停止などもあり、不安が多い状況です。子育てに関する経済的な支援も、現在でもたくさんいただいておりますが、更に充実していただけると助かります。（就, 1人, 母親）

公園など子供たちが遊べる充実した施設が少ない|車どおりが多い道は危ない(就, 1人, 母親)

自宅周辺から歩いて行ける近隣に子供を遊ばせられる公園のような場所がなく不便。||一宮小学校の登校で通学路が狭く交通量も多い時間帯で心配なので、駐車場を確保するなど車で登校を許可してほしい。|一宮小学校での行事の際にコインパーキングを利用しなければ行けない場合があり、とても不便です。|行事の時だけでも学校周辺で駐車場などもう少し確保してほしい。(就, 4人, 母親)

海沿いにあんなに土地があるのに子供メインの公園が少なすぎる！ ||未就学児があそべるような遊具を充実させ、サッカーや、バスケットボールのコートもある広い公園や施設が欲しい。||頼むよ！|(就, 1人, 母親)

歩道の整備 歩道の草刈り|ガードレールの設置|街灯の設置|給食費の無償化|スクールバスの運行(就, 1人, 父親)

子ども達が安心、安全に遊べる環境(公園や児童館)の整備。|学習も出来る図書館、図書室。|学校給食の無償化。|運動複合施設(プール、体育館、多目的ホール、避難所)。|予算の捻出は、幽霊部員へ支払う無駄な消防費を削減し、未来を担う子ども達へぜひ活用してほしいです。(就, 1人, 母親)

小学校の放課後に習い事を組み込んでほしい。|また小学校からシャトルバスを出すなど、環境整備してほしい(就, 1人, 母親)

・公園(大きめの)が少ない。ボール遊び等ができない。遊具も少ない。維持費がかかるかもしれないが・・・遊具であそび方を知らない子も多いのでは?・昔のようにプール解放がほしい。(町内でプールがない為、町外まで行かないといけな&親が送迎しなければいけない。)・町運営でサッカー場やテニス、外遊びのできる施設がほしい。大人の目の届く町役場の近くや学校の近くなどが良い。(小, 1人, 母親)

海の施設整備して、もっと子供達に自然の中であそばせたり、元気になれる場所を作ってほしい。(小, 1人, 母親)

児童館や公共のプールが町内にあると、うれしいです。長期の休みとなると、友達や近所の子どもたちと遊ぶ場所がないと感じています。直接友だちと会い、会話をし、表情を見る事はとても大事だと思います。なので、安心して待ち合わせが出来て、遊べる場を作る事は大事だと思います。(小, 1人, 母親)

スクールバスをお願いしたいです。中学校も雨の日にスクールバスが出るとありがたいです。(小, 1人, 母親)

公民館などで(児童館)土曜にサークルを行ってほしい。年に4~5回程度、手芸・将棋・料理・昔あそびなどお年よりの方から教えてもらえる事は多く、子供とお年よりの方々との交流にもなる。参加人数は多くないかと思いますが、(土)に家にいる子もいる為、外に出したい親も多いはず。先生となる1人がいるだけでも充分かと思いますが。予算がとれない時は1回につき300~500負担してもらえばよいかも・・・以前住んでいた所は、積極的に行っていてそれなりに人数も集まっていたのでぜひ、参考までに・・・(小, 1人, 母親)

子供たちが安心して外出できる様に道路整備・外灯を増やす 公園や運動施設を充実させてほしいです(小, 1人, 父親)

一年前に一宮町に引越してきましたが、東浪見にも大きな公園が有ればいつも思っています。バスケットゴールや大型遊具があると放課後の子供達の遊び場になるのですが・・・そのような場所がないのでゲームをする時間も増え、体力的にも落ちてきた気がしています。病院も少なく、移動するのも車、行った先の病院は3時間待ちなど小児医療に限らずですが不便は感じています。また子供が使用出来る「習い事に送迎してくれるバス?タクシー?」みたいなサービスがあると忙しい親にはとても助かります(小, 2人, 母親)

働く親にとって習い事への送迎は負担となるため、学校でできる部活動はありがたいものだったので、また始めて欲しい(小,1人,母親)

休みの日の遊ぶ場所がほしい。学校とか・・・閉園した所を公園にして頂けたらなあ・・・。と思ったり！どうしてもお友達の家で遊ぶことが多くなってしまっている。(ゲームとかで体を動かさない。)一宮は、公園が少ない気がします！！今の子供達の育つ環境は、自分達、親世代の時と色々違って大変ですが、家にこもらず、元気に逞しく育ってくれば・・・と思います。難しいですけど・・・(小,2人,母親)

他市から引っ越ししてきましたが一宮町は、子育てしにくい町です。公園(遊具が充実している、駐車場がある)がありません。尻ヶ台公園やいすみ市へ行っています。また図書館もあり本の数がないのと読むスペースがありません。また子供の自習室もなく、自由に勉強する場所を作ってほしいです。また大学等へ進学するのに町の奨学金も検討してほしいです。(長生村や茂原市はあります)サーフィンで町おこしして、移住してきている方も多いですが子供にはやさしくない町だと思っています。(小,1人,母親)

一宮町は公園など、子供が遊ぶ場所が全然ないと感じる。自然豊かで東京にも通いやすいところが魅力で移住したが、夫婦2人だけの時には感じなかった不満が沢山あります。本当にお金のない町なんだなとつくづく思われます。小学校も雨もりしていたり、プールも壊れたまま。あんまり子供のことにお金をかけてないイメージ。近隣の町(いすみや長南etc)にはスケートパークがあったり、温泉+車中泊できる施設があったりするのに、一宮町は・・・子供はどこで遊んだらいいのか。遊びも習い事も、全部町外。せっかく素晴らしいものが(自然、海、etc)沢山あるのに勿体ないと思う。(小,1人,母親)

高校、大学進学のための経済的支援の充実を強く望みます！！大学の奨学金を給付型にして下さい！！今の奨学金は借金ですので新卒入社した若者に数百万円の借金を背負わすものです。とても1人で生活して行けるような状況ではないはず。子供、若者に税金を使って下さい。(小,2人,母親)

放課後に子供達が安心して遊べる場所があると助かります。(小,2人,母親)

・クラブや部活は、金銭的負担だけでなく、送り迎えができない家庭では入れない内容、状態になっており、公的な活動として、改善してほしい・共働きの家庭では、小学生の放課後の生活は学童か家で一人で留守番くらいしかできず、自分が子どもの頃のように、遊びに行くことが難しくなってしまったのを改善するため、子どもが遊べる場をつくってほしい(小,1人,父親)

・情報交換が出来る掲示板。(助けが必要な人と助けることができる人が繋がれるように。)・習い事一覧(小,1人,父親)

もっと子供達がこの一宮町に暮らして良かったと思える企画を増やすべき。|海が近い町なので、海と触れ合いながらスペシャリストと共に安全性と危険性を教えること。|海でのイベントを増やすこと。|例えば運動会のように、海でビーチフラッグやビーチバレーのような遊びやイベント、マラソン大会などのスポーツ企画など。|田畑もこれだけあるので、学校を通して農業体験を学び実際にそれぞれの四季に必要な農作業を体験すること。|一宮町はオリンピックの地もあり、もっと外国人との交流を町全体で深められる企画など。|今の時代に合った改革や体験をしていくべきです。(小,1人,母親)

子供の防犯と安全を強化・具体化してほしい。(小,1人,父親)

子供が低学年のときに学童にお世話になり、先生方含め良い対応をしていただきありがたかったです。|ですが遠方にてフルタイム勤務していたため、六時半までのお迎えは正直厳しかったです。低学年の間は残業なしで急いで帰っていました。|移住者は代わりにお迎えに来てくれる祖父母が近くにいないので、そこは苦労しました。今後働く親御さんにもう少し時間帯等柔軟であると嬉しいです。(小,1人,母親)

移住者にとって住みやすい環境を構築していただければ幸いです。東京通勤の手段に高速バスの導入を検討できないでしょうか？電車、高速バスの2系統あると強いですが。また、児童手当の独自支援など考えただけだと。東京との差を感じます。|(小,3人,父親)

子供の遊びやすい遊具のある公園が欲しいです。|また、子供が自発的に学ぶ為の図書館も必要な気がします。|学校の図書館も本が少なく感じるので|本への興味が自発的に育つ環境が薄く感じます。|(小,1人,母親)

放課後に子供が屋外で遊べる(運動できる)機会・場所を提供して欲しい。(小,2人,父親)

町の図書館に自習室や本を読めるスペースがあってほしいです。|(小,1人,母親)

3 子育てについての考え・気持ちなど

各家庭で一生懸命子育てをしている方もいられる中、仕事が休みなのにウソをついてまで預けていらっしゃる方々もいます。現場の先生方が保育・仕事と一番大変だと思います。保育が本当に必要な方を受け入れ、先生方と保護者が信頼関係を築きながら町と一緒に子育て環境をよりよい物に考えていただきたいと思います・・・。(就, 2人, 母親)

私は一宮に移住してきた者ですが、正直子育てしにくいまちだと思いました。公園の遊具は少なく、児童館などの整備も古かったりあそびの広場のおもちゃも少ないです。保育園は第1希望のところが入所できなかつたり田舎なのにびっくりしました。もっと子育て支援について、誰かが声を上げて上の人に言ってもらわないと一宮は何も変わらないと思いました。(就, 1人, 母親)

子供は騒いで言うこと聞かないのが当たり前|子供の遊び場や学童や保育所に関しては大人ファーストでなく子供ファーストが子育て支援になると思います。|うるさいのが当たり前の世の中になれば子育てはかなり楽になると思います。(就, 2人, 父親)

一宮の保健センターの方達は、長く働いている人達が多くて、我が家の子供達を小さい頃から成長を見てくれています。|相談や聞きたい事があると、気軽に行け、子供達の成長や様子も、いつも喜んで聞いてくれます。|結婚して、一宮に住んでから、もう17年。全く知り合いも居ない中で、長男の初めての育児。不安や寂しさ、悩み、色々ありましたが、いつもそばには、一宮保健センターのみなさんがいました。|今では、沢山のママ達に支えられながら子育てをさせてもらっていますが、今でも、保健センターに伺うと、あったかい気持ちになります。|だからこそ、四人の子供に恵まれました。一宮町には、まだ不便な面もありますが、私は一宮にきて、子育てができて、とても幸せです。|まだこれから出産、子育てを始めていくママ達の支えで、これからもいてあげてください。|一宮保健センターの方達は、素晴らしいです!!|(就, 1人, 母親)

・こどもがのびのび遊べる公園が無い ・一宮町に住んで11年目になるが公園ができていない。計画すら無いのか? ・むつざわ町やいすみ市のほうが子育て世帯にやさしい気がする 一宮町はしらけた感じがする(小, 2人, 母親)

一宮町は子育てにとって良い環境とは全く思わない。国や町の助成金をムダな事に使う事なく、子育てへの経済的支援を充実させてほしいです。どうぞ宜しくお願い致します。(小, 2人, 母親)

さまざまな働き方(早朝、深夜、土日祝日に働く人)に対応した職業選択の自由を保証してくれる、こども園や保育所の充実。自宅で子供をみるのが良いことだと言って、児童を預ける事を暗に悪いことのように言う園長がいるのは福祉の精神がなく、威圧的だった。(小, 1人, 父親)

優秀な人材を確保し、教育に力をいれて頂きたいです(小, 1人, 母親)

子育ても様々あり、いろんな価値観の親、大人がいるのでこれをすればよくなる!とゆう、ひとつの対策でないと思います。|いろんな価値観が存在し、認め合える事を大人が理解していけたらと思います。それを紹介、広げていける環境づくりを願います。(小, 1人, 母親)

他町村では地域の方の協力を得て、習字教室やそろばん教室など習い事があると、習いながら色々な年代の方と接することで礼儀についてや敬語の使い方など学ぶ事ができる思う。親としても、地域の方が見てくれていると安心できる。|現在行ってくれているサタデースクールもとても有り難い事業だと思います。|(小, 2人, 母親)

4 医療や保健について

インフルエンザワクチンの補助があるとありがたいです。(就, 無回答, 無回答)

以前、町長にも提案しましたが、産前産後ケアサービスの充実を希望します。移住が多く、実家が近くにない人が多い中、頼れる人が近くにいないのが現状です。私自身、産後それが1番大変に感じ、現在、千葉市の産前産後ヘルパーのお仕事をお手伝いしながら、一宮でも活動できないものかと考えています。千葉市の子育て支援もどんどん充実し、気軽にそういうサービスを利用する方が増えています。一宮町でも、子育てに関する助成や制度を充実させてほしいと思います。(就, 2人, 母親)

せめて、おたふくの予防接種は助成金、もしくは無料にするべきだと思う。(就, 1人, 無回答)

一宮町は働きながら子供を育てるお父さんお母さんが多いのに、病児保育をしてくれる施設が1つもなく、本当に苦労している。外房も病児の枠が減ってしまい、受診さえままならない。ベビーシッターを頼もうにも、こっちのエリアには全く居ないので出張費だけでもかなりの額。少子化に対してもう少し積極的に、この辺りの地域を代表するような町になってほしい。子供を3人育てているが、子供が多い分収入が必要なのに、子供が多いと病気やケガで仕事をやすむリスクを多く、その際病児保育はない、見てもらえる人も居ない。では、まともに働くことも出来ず、日々の生活さえ不安な日もある。こんな地域では、都会に出てしまう(戻ってしまう)のもわかる。(就, 1人, 父親)

付近の市町村のように、予防接種でインフルエンザも助成対象にしてほしいです。子供は年に2回接種なので、4人もいるとインフルエンザシーズンは生活が厳しいです。打たないという選択をする方もいるとは思いますが、我が子は熱性痙攣を起こした事がある為、出来れば接種したいです。ぜひご検討の程お願い致します。||また、母親が具合が悪い時に他の家族の協力が得られない場合の保育の対応をもっと充実させて欲しいと思います。自分が高熱や具合が悪い時に子供もみなければいけない時が何度かあり、すごくしんどかったです。|そういう時のサービスがあるのに自分が知らないだけなのか、もしそうであればもっと情報を開示して欲しいし、もし無いのであれば、(1人きりで誰も頼らない子育てにならないように)もっと支援を充実させて欲しいと思いました。(就, 1人, 父親)

インフルエンザの予防接種の助成金を出して欲しい。|子ども1人につき、2回打つので1人6000円かかってしまう。(就, 1人, 母親)

平日の夜や休日に子供が体調を崩して病院にかかりたかったが、近隣で受け入れてくれる病院を見つけないことができなかった。#8000に電話して夜間救急の担当病院に問い合わせ、受け入れを拒否され、消防署に問い合わせた別の病院を紹介してもらったが、そこにも拒否され、最終的に亀田病院まで連れて行かなくてはならなかった。病院を探し始めてから5時間経ってようやく診察してもらえることになるような状況は改善されるべきだと思います。小児科を受け入れてくれる救急病院が一宮?近隣にはないのだと痛感し、途上国で生活をしているような気持ちになりました。(就, 2人, 母親)

小児科が一宮にほしい|保育園はあるが幼稚園が無いので幼稚園がほしい(就, 1人, 母親)

多胎児出産と、それに伴う子育ては想像できない事が沢山あります。多胎児は、通常の第二子と同じ枠で収まらないで、別で独特の取り組みがあると助かります(小, 2人, 父親)

・少子高齢化でも医療費負担(1回¥300)があるのは、とても負担になる ・第4子以降出産しても同年代(保育)がないと全額保育料がかかるのが負担。 ・一宮町独自に子育て支援の援助がもっと充実してほしい(小, 3人, 母親)

5 複数の事柄を述べているもの

以前もこのアンケートに意見したが何の変化もなく非常に残念です。 郵送代や紙代、人件費を無駄にしているだけなのでやめたほうがいいと思う。 子育て世代に金をかけなくても海さえあれば人が集まるという考え方を今すぐやめてほしい。 ゴミ袋2回渡すだけで満足するのではなく、支援センターや公園を作る、図書室を充実させるなどしてほしい。 せめてインフルエンザの予防接種ぐらいは補助してほしい。 近くの市町村はほぼ補助が出ているのに・・・ 町長はこの意見を見てるのか(就, 1人, 母親)

インフルエンザワクチンの助成、習い事や英検や漢検などの検定料の助成、小学生の夏休み期間中の補習授業、自習室(公民館)の整備、 室内の遊び場の充実(就, 1人, 母親)

現在町内に病児保育がなく、突発的に子供が熱を出した時、母親が仕事を休まざるを得ない状況です。 いすみ市、白子町にはあるものの、予約が一杯、発熱外来を受診してからの預かり、などハードルが高いです。 ぜひ、町内に病児保育してもらえらる病院を創設していただきたいと思ます。 同時に、小児科専門医もいらっしゃいませんので、誘致していただきたいです。(就, 3人, 母親)

インフルエンザ等、任意予防接種の助成がほしい。 おむつ用ごみ袋の支給を回数・枚数ともに増やしてほしい。 公園を増やす、または遊具の充実さ希望 乳幼児検診の時間帯をお昼寝時間帯ではなく午前中などにしてほしい。 ※いつも子供が眠くて機嫌悪くなってしまう為 いすみ市などのような子育て支援(主に経済的な面)をもっと充実させてほしい。 お年寄りも大事だが、これからを支えてくれる子供たちに対しての支援を増やしてほしい。(就, 2人, 母親)

一宮町は病院が少ないため、特定のこども病院にみんな行くため、非常に混雑している。 もっと医療に力を入れてほしい。 また、海沿いは公園がないため、(あっても小さい子供が遊べる遊具がない)もっと設備を充実、公演を海沿いにも増してほしい。 小さい子がのれるようなブランコも必要だと思う。保健センター2Fのこども広場だが、おもちゃの数が少なくおもちゃもかなり古いため、新しいおもちゃや絵本を増やしてほしい。 また、場所がせまいため、子供たちがぶつかる。 ボールプール(ボールピット)をおけるような、スペースがほしい 保育料を世帯年収関係なく一律にしてほしい(就, 2人, 母親)

・アンケートの記入方法が分かりづらい ・インフルエンザの予防接種の助成をおねがいしたい!!! (子供は2回接種で6000円はかかってしまうのがきつい) ・ひふ科、小児科がほしい。 ・土・日に遊べる所が少ない 児童館を作してほしい!(就, 1人, 母親)

・公園は少ないと思うので、もう少し子供達が外で遊べる場所を作ってほしい ・また乳幼児は病氣など多いので、医療費は無料にしてほしい。 無料の地域も多いので。(就, 1人, 母親)

東野南公園が一番近い公園になりますが、遊具が少なく、身体を沢山使って遊ばせられない。 遊具を増やしてほしい。 急にトイレに行きたくなったときに困る(東野北公園、舞台公園も) 行こうとすると草がのびていて入れないことがある。 海岸公園が一番(町内では)良いが、遠い。 車で公園に行くとなるとあまが台公園やげんきくんパークに行ってしまった方がいいか、となる。 子供が4人いるので、インフルエンザの予防接種を受けると高いので、助成していただくと助かります。 学童の利用料金が高く、本当は利用したいが難しい。 今年、出産した病院が遠く、生後1ヶ月未満で熱をだしたときにどこに電話をしても受け入れてくれなかった(日曜日、午前)最終的に亀田病院をすすめられ、休日ということもありだいぶ待つとのことで、こちらの体力や授乳のこと、上の兄弟のこと、熱のある新生児のことを考え、行くのをあきらめて家で様子を見ることにした。 予約制のところが増えたりして、小児科に今すぐく困っている。 安心して子育てできる町とは言えない。(就, 2人, 母親)

町内に子供をのびのび安全に遊ばせられる公園や遊び場がなく、ほとんどの家庭で近隣の町へわざわざ遠出しています。|よその町から遊びに来るサーファーのための施設整備より、重きを置くのは町内納税者であり、将来を担う子供達だと思います。| |予算も不妊治療助成が50万(先着5名のみ)、高齢者のバスに800万など、子育て世代を軽視した編成に疑問視しています。|また、産後ケア助成も近隣の町より何年も取り入れるのが遅いです。|隣のいすみ市を見習い、予防接種の無償化や、公園の充実、安全に歩ける歩道の造成、水路や田んぼまわりのガードレールの設置な

ど、早急にすすめてはいかがでしょうか。||一宮町はまだまだ年寄りの町だと感じています。
(就, 2人, 母親)

医療費無料を希望します。300円とはいえ、人数も増えると負担が大きいです。特に持病で定期的に病院通いになると負担となります。|また、遊具のある公園が少なすぎます。子供達が交流できる場を作っていただきたいです(就, 1人, 母親)

本アンケートは無記名であるが、IDやバーコードで管理されているため、回答者がわかるというのはいかなるものか? ||一宮町の子育て支援は、いすみ市に比べると、だいぶ遅れていると感じる。町内に病児保育がないのは致命的であり、いざという時に預けられず困った。保育所も、発熱すると簡単に帰すイメージ。帰れるなら、そうさせたいが、そうはいかないから預けている。多少、融通を利かせてくれてもよいのではないか。発熱した翌日の登園を断られるのは、他の市町村に比べ、厳しすぎる。再考をお願いしたい。(就, 2人, 母親)

一宮町の子育て支援は悪くはないとは思っています。|希望としては、他長生郡町村が実施しているインフルエンザの予防接種の助成があると嬉しいです。||入園以前は、公園に行っても貸切状態でなかなかお友達が出来なかったのが、保育園の園庭解放をもっと活用できると保護者の孤立防止なども含めて良いのかなと思っていました。|今の広報でお知らせする程度では、知らない保育園に部外者として入っていく感じがあり、保護者にとってはハードルが高いので、園内の定期見学会やこの様に遊んでいます! など SNS で周知できたら良いのかなと思います。||また前々から津波対策をもっと具体的に準備して欲しいと思っていました。|地割れや倒木など避難経路の不具合をはじめ、夏場や冬場など暑さ対策や防寒着を着せる時間など、季節によって対応が違うと思うので、様々な状況を想定して準備ができると良いなと思っています。||また日頃から園内の掲示などで、津波で避難する場合はお迎えは避難所に来てもらう、もし園にすぐ来れる保護者の方は避難の支援協力をお願いしますなど、例えばですが、周知しておくの良いのかなと思っていました。|きっと保育園への電話も相次ぐとも思うので、災害時の緊急連絡先なども周知があると良いと思います。(就, 1人, 母親)

多子家庭に対しての経済的支援を充実させてほしいです。第3子でも上の子が小学生だと保育料や副食費半額の免除対象外なのが大変です。子どもが多い町なのに子どもに対して優しくないと感じています。医療費も無償化して欲しいです。町に小児科が欲しいです。また、通学路が交通量が多いのに道が狭く大人でも歩く時にヒヤヒヤするのでガードレールをつけて欲しいです。(菓子中村屋の前) 住宅地にも街灯がもっと欲しいです。冬は真っ暗で防犯上不安です。(就, 1人, 母親)

病院が少なすぎて保育園を休ませても行ける(予約できる)所がなく、予防もしにくい状況。病院自体も適当な所が多く結局予約の取れない所がしっかりしていて毎回体調不良になった時に困る。|子育て支援も他の街(いすみ市が充実)に比べると少なく教育に関しても不安が多い。|一宮という自然の多い場所であるのに関わらずそこをうまく生かしていない。オーガニック給食に転換したり、自然の遊びや学びを取り入れる教育体制をもっと進んでやってもらいたい。|何かシステムを作るとか、物を配るとかいうのではなく、そういうサポートをしてもらうことが1番子育て支援に直結していくと思う。(就, 2人, 母親)

・インフルエンザ予防接種に助成金を出してほしい|・公園の遊具が少ない|・小児専門医がいなくて困る(就, 2人, 母親)

①共働き世帯の子育て支援として延長保育や学童の充実|②一宮小学校までの通学路として駅前踏切や歩道の改修|③小さい子供でも遊べる遊具のある公園の整備(就, 2人, 母親)

R5. 4月に東京都大田区から引越してきました。生まれも育ちも東京都心なので、一宮町の暗さにおどろきました。まず、外灯を増やしてほしい!!!こわいです。冬の17時に子供1人歩かせる事すら不安です。田舎に越して来たのは自分なので、ある程度かくごはしてましたが、母子家庭ゆえ、大人1人でもこわいです。都内と比べるとやはり負けてしまうのは仕方ないですが・・・ん〜と。これから中学、高校と進むにつれ、特に高校のレベル(県立で通学に問題のないはんい)が低いところばかりだったのは辛いです。希望の高校に入りたくても、通学の費用や時間や、いろいろ考えると、同じ千葉でも都心よりのところと、こんなにも違うんだ・・・と思いました。せめて同等レベルの学校へ行けるようにしてほしい。じゅくも少なく、学習面の強化にもっと力を入れていかないと、ただの田舎町で終わってしまう。都心でない良さを活かすには、そして長く町を盛り上げていくには子育ての充実は必須。レベルの高い学校があるところに

は、レベルの高い人間があつまるのでは？といつも思います。正直、赤ちゃん保育が必要なねんれいの子育てより、中学校・高校の子育て世代や子供たちの支えの方が大切なことを国がそもそも分かっているか？と日本大丈夫？と思う。(小,1人,母親)

◎インフルエンザ予防接種の補助(保護者も) ◎公園が無さすぎる(西部地区) ◎歩道(駅から国道128号にでる道)、(玉前神社周辺)(せますぎて子どもを歩かせるのが不安すぎる)(国道を本給へ向かう道) ◎フルタイムで働くと児童扶養手当が停止または減額される ◎所得制限に限らず母子(父子)家庭に対する大人の医療費の補助(小,1人,母親)

大学無償化はやり方が差別だ!! 第1子通常第2子半額第3子以降無償(小,1人,母親)

1いちのみや保育所の先生方には大変お世話になりました。丁寧なご指導を頂き、感謝です。いちのみや保育所のような保育所が必要だと感じます。|2一宮小学校は採用年数の少ない若年層の先生方が多くいます。とても熱心な先生方もいますが、まだまだ心配な先生方もいます。しっかりと保護者対応ができるようにしてほしいです。それは子育て支援に繋がると思います。|3一宮小学校は先生方の駐車場がありません。町としてしっかりと整備してほしいです。先生方を支援するのもし子育て支援に繋がると思います。(小,2人,父親)

まずは町内に小児科医が1人もいないという時点で子育てしやすいとは言い難いと感じています。学童に関しても働いている母親の人数、需要に対しての供給が足りていないと思います。千葉市から引っ越してきましたが、こちらはインフルエンザの助成対象に子供が含まれていないのにとっても驚きました。|PTAもこちらでは母親への負担が大きいと感じています。今は働いている親御さんも多いと思うので、時代合わせた柔軟な対応を考慮していただきたいです。(同じく千葉市ではPTAは協力はしてもらいたいが、強制ではありませんでした)|色々大変かとは思いますがもう少し子育てしやすい環境になってもらえる事を願っています。(小,3人,母親)

児童館や公民館など、子どもたちが自由に集まって遊べる場が少ないと思います。|また、遊ぶ場所まで行くことを考えても、道が狭く、歩道もない道がほとんどで自転車で行くことも難しいです。||まずは子供達の通学や生活の安全の為、道路整備を進めてほしいです。||2023年2月に横浜で小学五年生の女の子が、自転車で歩道を走行していた際、ガードレールのない場所で車道側に転んでしまい亡くなってしまった事故が忘れられません。|同じことが一宮町で起こらない様、少しでも早く整備をすすめて欲しいです。(小,2人,母親)

6 その他

無償化にさせていただけることを増やしてほしいです。(就, 2人, 母親)

※多子世帯なので経済的支援を宜しくお願ひしたいです。(就, 2人, 母親)

問 21、24 に関してはほぼ全て、チェックが 3 つまででしたので|こちらにて失礼致します。
(就, 2人, 母親)

小中学生の学力が低いと思う。学校での学力向上の対策をお願いしたい。家庭でやらせるのであれば、具体的な指導方法を保護者に教えてもらいたい。学校は自学を進めているが、小学生に自学は無理です。自学をさせるのであれば宿題をもっと増やしてほしい。部活もなくなってしまったので、運動することがありません。体力づくりをする何かを考えてほしい。(小, 1人, 母親)

一宮町は子育て支援に対してのアクションが遅いと思う。いすみ市の三步後ろを歩いている感じでだいぶ差があると思う。早く給食費を皆 0 円にしてほしい！一宮町に病児保育もないし、病児保育もあまり子供を受け入れてくれないのならば、インフルエンザの予防接種なども助成して！！(小, 3人, 母親)

・両親が共働きでないと家計が回らない社会情勢であることは、課題が多い ・不登校や子どもの非行など、子どもを取り巻く環境の整備は、どの地域も不十分 ・子育て支援を行う方は、専門的な知識が必要だと思う ・保育所等や小中学校などとの連携が乏しい(小1の壁は非常に高い) ・事務的に、町の健診などが実施されているが適切な支援には結びついていない ・上記の選択項目において、内容の具体性がないため回答できないものもある ・育休などは、実際に取得しづらく、取得している間は保護者にも企業にも支援が必要(誰が休みをとっても大丈夫な体制にするためには人件費がかかるなど) ・潜在的に子育てに悩み、大変な思いをしている保護者も多いが、実際に一番困っているのは子ども自身であることを考えることは重要だと思う。支援体制が整備されるまでに、子どもの貴重な時期は過ぎてしまうので、早急に対策をして頂きたい。(小, 2人, 母親)

施設等を利用する時の駐車所の充実です。特に学童は出勤前に送るので、校門内の利用が禁止されている今、大分つらいです・・・(小, 1人, 母親)

・放課後に子供が自ら遊びに行き、集まれる場所を増やしてほしい。(公園が少ない) 東浪見地区の方は公園が無い。 ・街灯が少ない ・海へ行く際に横断歩道のある場所が少ない ・海岸の整備をしてほしい。(鉄の綱←ブロックをおさえているものがサビで危ない。) ・子供 110 の家が分かりづらい(どこにあるかわからない)(小, 1人, 母親)

子育て世代の移住者が増えて、今までの一宮町の子育て環境(祖父母が近くにいて見てもらえるなど)とは違い、地域での交流の場や行政のサポートが必要になっていると感じます。||また、近隣市町村では公共施設(長柄町の公民館や長生村の公共施設)など整備されているが、一宮町は古い公共施設しかない。||限りある予算でどこに重点を置くか、またふるさと納税の寄付を増やすなど収入を増やすことを行政で行なっていただきたいです。(小, 1人, 父親)

海が近く、サーフィンのオリンピックを開催した地なのに、それを生かした発展が見られない。勝浦のライフセービングクラブのように、子供たちに溺れない技術や海のことを教えたり、湘南や静岡のサーフィン部のように海のスポーツを町がバックアップしてもいいと思う。また、スケボーも注目されておりスケボーを頑張る子供もたくさんいます。スケボーパークを作してほしいです。(小, 1人, 母親)

問 19 が何故 3 つまでの選択なのか？(小, 1人, 父親)

一宮町子ども・子育て支援事業計画策定のための
ニーズ調査結果

令和6年3月

一宮町 子育て支援課

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457

電話 0475-42-1415 FAX 0475-42-1075